

メディアプレーヤー MP-03

取扱説明書

本機を安全にお使い
いただくために
ご使用前に必ず
お読みください

【お知らせ】

当社のホームページから本機のファームウェアのアップデートファイルをダウンロードして、本機のファームウェアを最新版にアップデートすることができます。
まず本書の説明に従って本機の初回設定を完了したあとに、本書の「9-7. ファームウェアアップデート」(→ 66 ページ)をご覧ください。

本機を安全にお使いいただくために ご使用前に必ずお読みください	
1. 特長と用語説明	1
2. 添付品の確認	2
3. 各部の名称	3
4. 設置と接続	4
5. 本機の初回設定を行う	5
6. パッケージを再生する (メディアプレーヤーの基本操作)	6
7. メディアプレーヤー画面での その他の機能	7
8. 本機の設定を行う (メインメニュー)	8
9. 付録	9

目次

目次.....	2
はじめに.....	4
本機を安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください.....	5
1. 特長と用語説明	12
1-1. 本機でできること.....	12
1-2. 用語の説明.....	13
1-3. パッケージを作成する流れ.....	15
2. 添付品の確認	16
3. 各部の名称	18
3-1. 本体前面.....	18
3-2. 本体背面.....	19
3-3. リモコン.....	20
4. 設置と接続	21
4-1. 別売のスタンドやディスプレイに取り付ける.....	21
4-2. 信号ケーブルや AC アダプターを接続する.....	25
4-3. ネットワーク（有線 LAN / 無線 LAN）と接続する.....	26
5. 本機の初回設定を行う	27
5-1. 本機の電源を入れる.....	27
5-2. 向きの設定.....	27
5-3. 日付と時刻設定.....	28
5-4. デバイス名設定.....	28
5-5. 映像出力設定.....	29
5-6. ネットワーク設定.....	30
5-7. オン／オフタイマー一括設定.....	31
5-8. 初回設定を完了する.....	32
5-9. 本機の電源を切る.....	32
6. パッケージを再生する（メディアプレーヤーの基本操作）	33
6-1. 再生するデータを準備する.....	33
6-2. 本機の電源を入れる.....	33

6-3. 本機に USB メモリーを差す	34
6-4. 内蔵ストレージ内のファイル選択画面を表示する	35
6-5. パッケージを再生中に情報画面を表示する	36
6-6. 本機から USB メモリーを取り外す	37
6-7. 本機の電源を切る	38
7. メディアプレーヤー画面でのその他の機能	39
7-1. メディアプレーヤー機能の設定を行う (メディアプレーヤーオプション)	39
7-2. ファイルをサムネイルで表示する (サムネイル)	39
7-3. ファイル一覧のソート順を指定する (並び順)	40
7-4. パッケージ、スライドファイル、ユーザーフォントを USB メモリー から内蔵ストレージにコピーする (インポート)	40
7-5. 内蔵ストレージに保存しているパッケージ、スライドファイル、ユー ザーフォントを削除する (削除)	42
7-6. 本機から USB メモリーを取り外す (USB デバイスを取り外す)	42
8. 本機の設定を行う (メインメニュー)	43
8-1. メニュー一覧	43
8-2. 情報	44
8-3. 設定	45
8-4. ユーティリティ	54
8-5. 管理者	55
9. 付録	58
9-1. 仕様	58
9-2. 静止画・動画の対応フォーマット	59
9-3. HTML コンテンツについて	61
9-4. インジケータ表示一覧	62
9-5. 故障かな?と思ったら	63
9-6. 本体のお手入れ	65
9-7. ファームウェアアップデート	66
9-8. 当社のパブリックディスプレイと接続する際の注意事項	69
保証とアフターサービス	70
メディアプレーヤー保証書	71

はじめに

メディアプレーヤー MP-03 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本書では MP-03 を「メディアプレーヤー」または「本機」と呼びます。

本機は、当社のディスプレイに接続して、静止画や動画にテロップや音声を加えた番組（お店の広告や案内板など）を表示する機器です。

本機を安全に正しく使用していただくため、ご使用前に、この取扱説明書（本書）をよくお読みください。取扱説明書はいつでも見られる所に大切に保存してください。万一ご使用中にわからないことや故障ではないかと思ったときにお読みください。

本書の巻末には「保証書」を記載しています。

本機は日本国内向けモデルです。

ご注意



- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたらご連絡ください。
- (4) 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では (3) 項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本機を安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください




絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。






内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大けがをするなど人身事故の原因となります。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり周囲の家財に損害をあたえたりすることがあります。

絵表示の例

	△ 記号は注意（警告を含む）をうながすことを表しています。 図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⊘ 記号はしてはいけないことを表しています。 図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	● 記号はしなければならないことを表しています。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

警告

 <p>必ず行う</p>	<p>本機は日本国内専用です。</p> <ul style="list-style-type: none">● 本機は交流 100V、50/60Hz で使用してください。添付の AC アダプターと電源コードは国内使用専用です。 <p>本機を使用する前に、本機を接続する電源が要求を満たすものかを確認してください。火災・感電の原因となります。</p>
 <p>必ず行う</p>  <p>感電注意</p>  <p>高温注意</p>	<h3>AC アダプターおよび電源コードの取り扱い</h3> <ul style="list-style-type: none">● 本機に添付している AC アダプターおよび電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用しないでください。 <p>AC アダプターと電源コードは必ず本機に添付しているものを接続してください。不適切な AC アダプターと電源コードを接続すると、火災・感電の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none">● AC アダプターおよび電源コードは大切に取扱いってください。AC アダプターやコードが破損すると、火災・感電の原因となります。 <ul style="list-style-type: none">・ AC アダプターを落下させたり衝撃を与えたりしない。・ コードの上に重い物をのせない。・ コードを本機の下敷きにしない。・ コードの上を敷物などで覆わない。・ コードを傷つけない、加工しない。・ コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。・ コードを加熱しない。 <p>AC アダプターおよび電源コードが傷んだら（芯線の露出・断線など）販売店に交換をご依頼ください。</p> <ul style="list-style-type: none">● 雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れないでください。感電の原因となります。● AC アダプターの表面に接触しながら使用しないでください。やけどの原因となります。
 <p>必ず行う</p>	<h3>電池の保管について</h3> <ul style="list-style-type: none">● 電池は子供の目に触れない場所で保管してください。子供が誤って電池を飲み込むおそれがあります。 <p>万一子供が電池を飲み込んだ場合は、ただちに医療機関へ連絡してください。</p>

⚠ 警告



必ず行う

本機の設置

● 本機を別売のスタンドやディスプレイに取り付ける作業、およびケーブルを接続する作業は販売店へ依頼してください。

● 本機の電源はコンセントを使用してください。直接電灯線に接続することは危険ですので行わないでください。

● 次のような所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

・ぐらついた台の上、傾いた所など、不安定な場所

・暖房の近くや振動の多い所

・屋外および湿気やほこりの多い場所

・油煙や湯気の当たるような場所

・調理台や加湿器のそば

・標高 2,000m を超える場所

● 次のような水にぬれるおそれがある所では使用しないでください。また本機の上に水の入った容器を置かないでください。火災・感電の原因となります。

・雨天や降雪時、海岸や水辺で使用しない。

・風呂やシャワー室で使用しない。

・本機の上に花びん、植木鉢を置かない。

・本機の上にコップ、化粧品、薬品を置かない。

万一本機の内部に水などが入った場合は、まず本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に連絡してください。

● 本機の通風口などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特に子供が近づく可能性のある場所では注意してください。万一異物が本機の内部に入った場合は、まず本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に連絡してください。






水ぬれ注意









プラグを
抜く

⚠ 警告

 <p>プラグを 抜く</p>	<p>故障したときは電源プラグを抜く</p> <ul style="list-style-type: none">● 本機から煙が出ている、変なにおいがする、変な音がする場合や、本機を落としたりキャビネットを破損した場合は、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となります。販売店へ修理を依頼してください。 お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
 <p>分解禁止</p>	<p>本機の分解禁止</p> <ul style="list-style-type: none">● 本機のキャビネットを外したり、あけたりしないでください。また改造しないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。 内部の点検・調整・修理は販売店へ依頼してください。
 <p>禁止</p>	<p>本機の清掃時</p> <ul style="list-style-type: none">● キャビネットなどに付着したほこりの除去に可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。火災の原因となります。

⚠ 注意

 <p>必ず行う</p>  <p>ぬれた手で触らない</p>  <p>プラグを抜く</p>	<h3>AC アダプターおよび電源コードの取り扱い</h3> <ul style="list-style-type: none">● 本機の AC アダプターおよび電源コードを接続する際は、コネクターを奥までしっかり差し込んでください。また、AC アダプター本体がぶらさがらないように注意してください。電源コードの接続がゆるむと、火災・感電の原因となることがあります。● ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。● 本機をお手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。● 本機を移動する場合は、電源を切り必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続ケーブルを外したことを確認のうえ、行ってください。● 長期間、本機を使用しないときは安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。● AC アダプターおよび電源コードの電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。火災の原因となることがあります。1年に一度は AC アダプターおよび電源コードの電源プラグの定期的な清掃と接続を点検してください。
 <p>禁止</p>	<h3>電池の取り扱い</h3> <ul style="list-style-type: none">● 電池の取り扱いには注意してください。火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。<ul style="list-style-type: none">・ 電池をショート、分解、火に入れたりしない。・ 指定以外の電池は使用しない。・ 電池を入れるときは、極性（+と-の向き）に注意し、表示どおりに入れる。● 電池を廃棄する際は、販売店、または自治体に問い合わせてください。
 <p>禁止</p>	<h3>通風口について</h3> <ul style="list-style-type: none">● 本機の通風口をふさがないでください。また本機の下に紙や布などのやわらかい物を置かないでください。火災の原因となることがあります。本機を設置する場所は周囲から適当な空間（目安として通風口から10cm 以上）をあけてください。
 <p>必ず行う</p>	<h3>過電圧が加わるおそれのあるネットワークには接続しない</h3> <ul style="list-style-type: none">● 本機の LAN ポートは、過電圧が加わるおそれのないネットワークに接続してください。LAN ポートに過電圧が加わると、感電の原因となることがあります。

電波障害に関する注意事項

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI - B

- 本機に接続する信号ケーブルは、添付しているケーブルを使用してください。添付されていないケーブルを使用する場合は、フェライトコア付きやシールドタイプを使用してください。それ以外のタイプのケーブルを使用した場合、受信障害の原因となることがあります。詳しくは「4-2. 信号ケーブルやACアダプターを接続する」をご覧ください。

廃棄について

- 本機を廃棄する際は、お買い上げの販売店、または自治体にお問い合わせください。

本機の性能確保のための注意事項

- 振動や衝撃が加わる場所への設置は避けてください。
動力源などの振動が伝わる所に設置したり、車両、船舶などに搭載すると、本機に振動や衝撃が加わって内部の部品がいたみ、故障の原因となります。
振動や衝撃の加わらない場所に設置してください。
- 高圧電線や動力源の近くに設置しないでください。
高圧電線、動力源の近くに設置すると、妨害を受ける場合があります。
- 次のような場所に設置したり、保管したりしないでください。故障の原因となります。
 - ・ 強い磁界が発生する場所
 - ・ 腐食性のガスが発生する場所
- たばこの煙・ほこりの多い場所で使用する場合は、あらかじめ販売店に相談してください。
- 本機を持ち運ぶ際は振動や強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- リモコンの取り扱いについて
 - ・ 本機のリモコン受光部やリモコン発光部に明るい光が当たっていたり、途中で障害物があって信号がさえぎられていると動作しません。
 - ・ 本機から約7m以内で本機のリモコン受光部に向けて操作してください。
 - ・ リモコンを落としたり、誤った取り扱いはしないでください。
 - ・ リモコンに水や液体をかけないでください。万一ぬれた場合は、すぐにふき取ってください。
 - ・ できるだけ熱や湿気のないところで使用してください。
 - ・ 長期間リモコンを使用しないときは、コイン形リチウム電池を取り出してください。

表示する映像の著作権について

- 営利目的または公衆に視聴させることを目的として、本機を使って映像を映す場合、本機の機能を使ってオリジナルの映像に対して投写範囲を小さくしたり変形したりすると、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがあります。

商標について

- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- HDMI, HDMI High-Definition Multimedia Interface および HDMI ロゴは HDMI Licensing Administrator, Inc. の米国その他の国における商標または登録商標です。



- DisplayPort, DisplayPort Compliance Logo は Video Electronics Standards Association の商標です。



- Wi-Fi® は、Wi-Fi Alliance® の登録商標です。WPA™, WPA2™ は Wi-Fi Alliance® の商標です。
- SuperSpeed USB Trident Logo は USB Implementers Forum, Inc の登録商標です。



- その他取扱説明書に記載のメーカー名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

本製品に含まれる GPL/LGPL 等適用ソフトウェアのライセンスについて

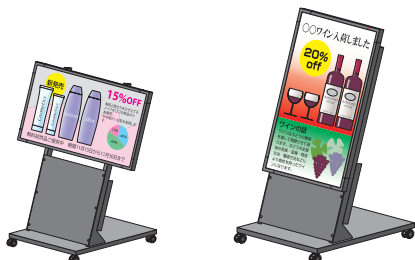
- 本製品には GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL) その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、当社のホームページに掲載している「ソフトウェアライセンス」をご覧ください。

URL : https://www.nec-display.com/dl/jp/dp/man_dim/index.html#mp03

1. 特長と用語説明

1-1. 本機でできること

- 本機は、当社のディスプレイに接続して、静止画や動画にテロップや音声を加えた番組（お店の広告や案内板など）を表示する機器です。



(注) 本機にディスプレイやスタンドは含まれません。別途お買い求めください。
(→ 21 ページ)

- 本機とディスプレイを信号ケーブルで接続する際は、DisplayPort と HDMI のいずれかを選択します。DisplayPort ケーブルは、本機に標準添付しています。
- 当社の MP-03 用オーサリングソフトウェア Signage Manager (Windows 用) を使用して、静止画や動画にテロップや音声を加えた番組を作成することができます。そして、番組に表示するスケジュール（日付、曜日、時刻）などを設定したパッケージ（ファイル）を作成します。(→ 14、15 ページ)
本機で表示できる静止画や動画のフォーマットについては「9-2. 静止画・動画の対応フォーマット」をご覧ください。(→ 59 ページ)
- パッケージの中には、番組としてウェブページを入れることができます。本機ではこの番組を「HTML コンテンツ」と呼びます。本機で HTML コンテンツを表示する際の制限事項は「9-3. HTML コンテンツについて」をご覧ください。(→ 61 ページ)
本機にユーザーフォントをインポートすると HTML コンテンツの表示でそのフォントを使用することができます。(→ 40 ページ)
- Signage Manager の「配信」機能では、パッケージを保存した USB メモリーを本機に差したときに、パッケージを本機の内蔵ストレージにコピーして再生するか、またはダイレクト再生するかを設定できます。
- パッケージを保存した USB メモリーを本機に差すと、決めた日付、時刻に本機で番組を表示したり消したり、さらに別なパッケージに切り替えて番組を表示したり消したりできます。
- パッケージは Signage Manager からネットワーク（有線 LAN / 無線 LAN）経由で本機に配信することができます。
有線 LAN を使用する場合は、本機の LAN ポートに市販の LAN ケーブルを接続し、ネットワークと接続してください。
無線 LAN を使用する場合は、別売の無線 LAN ユニット（型名：NP05LM3）をお買い求めください。そして本機の USB ポートに無線 LAN ユニットを差してください。
本機では有線 LAN と無線 LAN を同時に使用しないことを推奨します。

- 本機は簡易アクセスポイント機能を搭載しており、既存のアクセスポイントがない環境でもコンピューターと無線 LAN の接続ができます。
- 無線 LAN を使用する場合、次のセキュリティを設定できます。
 - ・ WPA2-PSK、または WPA/WPA2-PSK
 - ・ WPA2-EAP、または WPA/WPA2-EAP
 EAP タイプを選択したときは、EAP-TLS または PEAP-MSCHAPV2 を選択できます。
- 本機に市販の USB キーボードを接続すると、リモコン操作をキーボードで行えます。また、設定項目における文字入力において、リモコンの場合はソフトウェアキーボードを使用しますが、USB キーボードを接続した場合はキーボードから直接文字入力が行えます。本機は日本語 106 キーボードと英語 101 キーボードに対応しています。USB キーボードの言語は、本機のメインメニューの「言語設定」で設定します。(→ 48 ページ)

1-2. 用語の説明

■ 画面

スライドショー画面	静止画 (JPEG または PNG) や動画ファイルを再生している画面です。本機ではこれらのファイルを総称して「スライドファイル」と呼びます。
ファイル選択画面	再生するファイルを選択する画面です。
ブランク画面	画面の右下にキーガイドだけが表示されている黒い画面です。

■ ファイル

スライドファイル	本機のスライドショーで再生する静止画 (JPEG または PNG) や動画ファイルの総称です。
パッケージ	Signage Manager で作成したサイネージ用ファイルです。番組、タイムテーブル、スケジュールなどで構成されています。パッケージには「連続再生パッケージ」と「スケジュール再生パッケージ」があります。
連続再生パッケージ	1 つの番組のみを含み、常にこの番組のみを再生するパッケージです。スケジュールの指定はできません。
スケジュール再生パッケージ	複数の番組を含み、スケジュールに従って再生するパッケージです。

■ 再生

ダイレクト再生	USB メモリー内に保存されたパッケージを、USB メモリーから直接再生する機能です。
---------	---

1. 特長と用語説明

■ パッケージを構成するデータ

スライド	パッケージを構成する基本的な要素で、静止画、動画、テロップ、音声などを組み合わせレイアウトした1つの表示画面です。
番組	表示レイアウトが異なる複数のスライドをまとめて、繰り返し表示をするかどうかを定義したデータです。 
タイムテーブル	1日分の表示内容を定義し、どの番組をどの時間帯に表示するかを設定したデータです。 
スケジュール	どの日にどのタイムテーブルを表示するかを定義したデータです。 

■ ファイルの保存先

内蔵ストレージ	<p>USBメモリー内のパッケージやスライドファイルを本機内のメモリーへコピーすることができます。このメモリーを「内蔵ストレージ」と呼びます。</p> <ul style="list-style-type: none">・内蔵ストレージには合計で約10ギガバイトまでファイルを保存できます。・内蔵ストレージに保存できるパッケージは7個までです。・内蔵ストレージに保存できるスライドファイルは300個までです。
---------	--

1-3. パッケージを作成する流れ

本機で再生するパッケージは、次の流れで作成してください。

Step 1

当社の MP-03 用オーサリングソフトウェア Signage Manager (Windows 用) をダウンロードし、コンピューターにインストールしてください。
Signage Manager は無料でご使用いただけます。

URL : <https://www.nec-display.com/dl/jp/soft/signagemanager/index.html>

Step 2

- ① Signage Manager を使用して番組を作成してください。番組には静止画や動画にテロップや音声を加えることができます。
- ② 作成した番組に対して、表示するスケジュール（日付、曜日、時刻）などを設定したパッケージ（ファイル）を作成してください。

Step 3

Signage Manager の「配信」機能を実行して、作成したパッケージを USB メモリーに保存してください。

[参考]

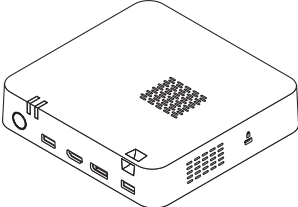

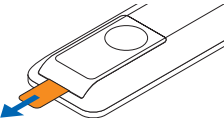
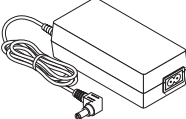
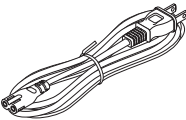
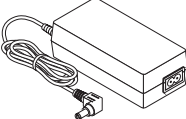
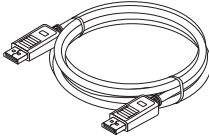
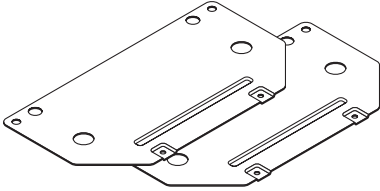
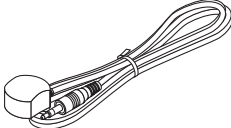

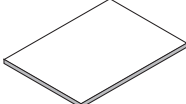
- Signage Manager の「配信」機能では、ネットワーク（有線 LAN / 無線 LAN）経由でパッケージを本機へ配信することもできます。その場合はネットワークの設定が必要です。

Step 4

必ず本機の初回設定を行い、初回設定を完了後、パッケージを保存した USB メモリーを本機に差してください。

2. 添付品の確認

添付品の内容をご確認ください。

<p>メディアプレーヤー MP-03 (本機)</p> 	<p>リモコン 1個</p>   <p>注：工場出荷時にコイン形リチウム電池 (CR2032) 1個を取り付けています。 リモコンを使用する前に、リモコンからオレンジ色のテープを引き抜いてください。</p>
<p>ACアダプター 1個 (型名：XEW1934N-5401Z)</p> 	<p>電源コード (約3m) 1本</p> 
<p>ACアダプター 1個 (型名：XEW1934N-5401Z)</p> 	<p>DisplayPort ケーブル (約 1.8m) 1本</p> 
<p>取付金具 2枚</p> 	<p>リモコン受光部延長ケーブル (約 1.4m) 1本</p>  <p>注：壁面に取り付けるための両面テープを1個添付しています。</p>
<p>ネジ (取付金具用) 4本</p> 	<p>取扱説明書 (本書)</p>  <p>注：本書の巻末に保証書を記載しています。</p>

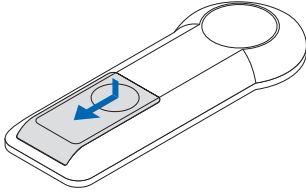
[参考]

- ・ 万一添付品などが不足していたり破損している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- ・ 添付品の外観が本書のイラストと多少異なる場合がありますが、実用上の支障はありません。

● リモコンの電池を交換する

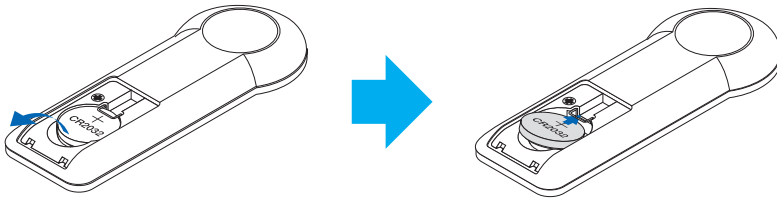
市販のコイン形リチウム電池（CR2032）1個をお買い求めください。

- ① リモコンの背面の電池カバーをスライドして取り外す。

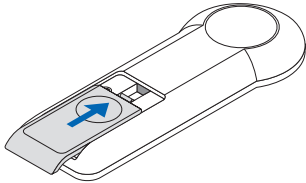


- ② 古い電池を取り外し、新しい電池を取り付ける。

（注）電池を取り付ける際、+の面（CR2032が見える面）を上にして取り付けます。



- ③ 電池カバーをリモコン背面に取り付ける。



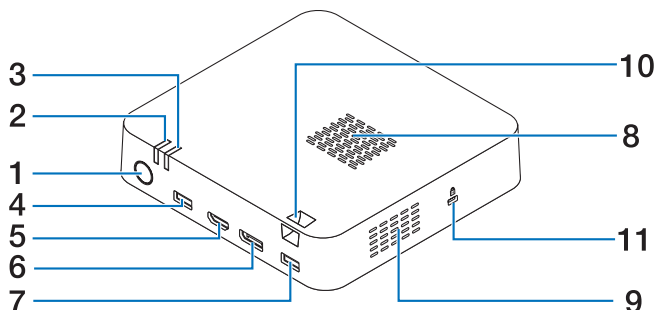
電池を廃棄する際は、お買い上げの販売店または自治体にお問い合わせください。

⚠ 警告

- 電池は子供の目に触れない場所で保管してください。子供が誤って電池を飲み込むおそれがあります。万一子供が電池を飲み込んだ場合は、ただちに医療機関へ連絡してください。

3. 各部の名称

3-1. 本体前面



1. 電源ボタン (⏻)

本機がスタンバイ状態のときに電源を入れます。
または本機の電源を切ってスタンバイ状態にします。

[注意]

- ・ 電源ボタンを 4 秒以上押し続けしないでください。
本機が強制的にシャットダウンし、スタンバイ状態になります。

2. 電源インジケータ (Ⓛ)

本機の電源の状態を表すインジケータです。
・ 電源が入っているときは青色で点灯します。
・ スタンバイ状態のときは赤色で点灯します。
・ 本機に電源が供給されていないときは消灯します。

3. ステータスインジケータ (STATUS)

本機の状態を表します。
詳しくは「9-4. インジケータ表示一覧」をご覧ください。(→ 60 ページ)

4. USB ポート (タイプ A)

表示するパッケージやスライドファイルを保存した市販の USB メモリー、または別売の無線 LAN ユニットを差します。

5. HDMI 出力端子

市販の HDMI ケーブルを使用して、ディスプレイの HDMI 入力端子と接続します。

6. DisplayPort 出力端子

添付の DisplayPort ケーブルを使用して、ディスプレイの DisplayPort 入力端子と接続します。

7. USB ポート (タイプ A)

表示するパッケージやスライドファイルを保存した市販の USB メモリー、または別売の無線 LAN ユニットを差します。

8. 吸気口

外気を取り込み本体内部を冷却します。

9. 排気口

内部の熱を排気します。

10. セキュリティバー

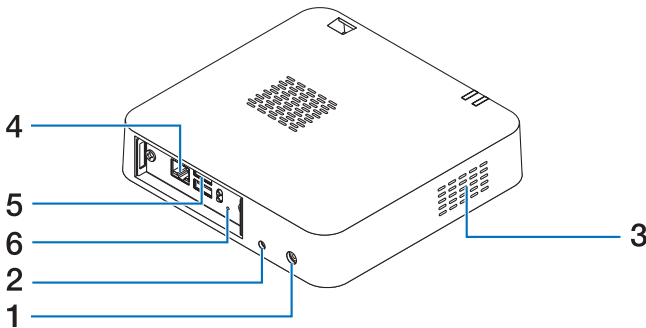
盗難防止のため市販のセキュリティケーブル（またはワイヤー）を取り付けます。

11. セキュリティスロット (🔒)

盗難防止のため市販のセキュリティケーブルを取り付けます。

セキュリティスロットは、市販のケンジントン社製セキュリティケーブルに対応しています。製品については、ケンジントン社のホームページをご参照ください。

3-2. 本体背面



1. DC IN 端子 (⊖ ⊕)

添付の AC アダプターを接続します。

2. リモコン受光部接続端子 (REMOTE)

添付のリモコン受光部延長ケーブルを接続します。

3. 排気口

内部の熱を排気します。

4. LAN ポート (RJ-45)

市販の LAN ケーブルを接続します。

5. USB ポート (タイプ A) 2 個

市販の USB メモリーまたは別売の無線 LAN ユニットの差し込み口を差します。

6. 電源インジケータ (🔌)

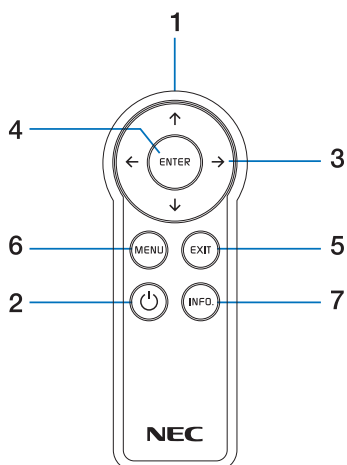
インジケータのはたらきは、前ページの電源インジケータと同じです。

[重要]

- 本体背面の USB ポートの横にあるボタン (2 個) には触れないでください。
 上のボタン (⏻) を押すと、本機の電源が切れスタンバイ状態になります。
 下のボタン (RESET) を押すと、本機を再起動します。
- 本体背面では、LAN ケーブルと無線 LAN ユニットの同時に接続することはできません。
- 無線 LAN ユニットの差し込み口を本体背面に差す場合は、上側の USB ポートに差し込んでください。

3. 各部の名称

3-3. リモコン



1. リモコン発光部

本機のリモコン受光部へ向けて操作します。(→ 26 ページ)

2. 電源ボタン (⏻)

本機がスタンバイ状態のときに電源を入れます。

または本機の電源を切ってスタンバイ状態にします。

[注意]

・ 電源ボタンを 4 秒以上押し続けしないでください。

本機が強制的にシャットダウンし、スタンバイ状態になります。

3. ↑ ↓ ← → ボタン

オンスクリーンメニューにおいてカーソルを移動するときに使用します。

4. ENTER ボタン

選択したメニュー項目を決定します。

5. EXIT ボタン

前の階層のメニューへ戻ります。

またはメニューを閉じて操作を取り消します。

6. MENU ボタン

本機のメインメニュー（オンスクリーンメニュー）を表示します。

・ リモコンロックを有効にすると、パッケージまたはスライドショーの再生中にリモコンのボタン操作を無効にします。(リモコンロック) (→ 56 ページ)

・ リモコンロック中に MENU ボタンを 4 秒以上押し続けるとロックを一時的に解除します。

7. INFO. ボタン

本機の情報を表示します。(→ 36 ページ)

4. 設置と接続

本機をディスプレイと接続し、ACアダプターを接続しコンセントと接続します。
本機をネットワーク（有線LAN／無線LAN）に接続すると、Signage Managerをインストールしたコンピューターから、ネットワーク経由でパッケージを本機へ配信できます。



警告

- 本機を別売のスタンドやディスプレイに取り付ける作業、および各種ケーブルを接続する作業は販売店に依頼してください。
- ネジは確実に締め付けてください。本機の落下による破損、またはけがの原因となります。

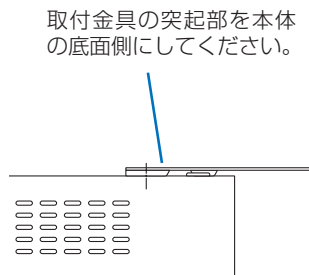
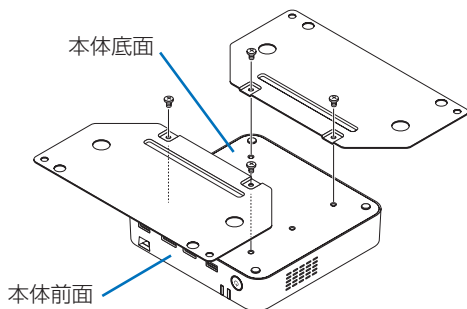
4-1. 別売のスタンドやディスプレイに取り付ける

- 本機をディスプレイと接続して使用する場合は、下記のスタンド（別売）や壁掛け金具（別売）を使用してください。
- 下記以外の取り付け可能なスタンドの型名は、当社ホームページに順次掲載して参ります。
URL: https://jpn.nec.com/d_signage/products/mp-03/
- スタンドや壁掛け金具に添付の取扱説明書では、メディアプレーヤー MP-01 の取り付け方法が説明されています。
本書では、MP-01 の取り付け方法を MP-03 に差し替える説明を記載しています。

品名	型名
キャスター付スタンド	ST-45SC-NB
キャスター付スタンド	ST-CS20-B
壁掛けチルト金具	ST-TM50
壁掛けチルト金具	ST-TM40

4-1-1. 添付の取付金具を取り付ける（共通）

1. スタンドや壁掛け金具に取り付ける前に、本機に添付している取付金具（2枚）をネジ4本で本機の底面に取り付ける。



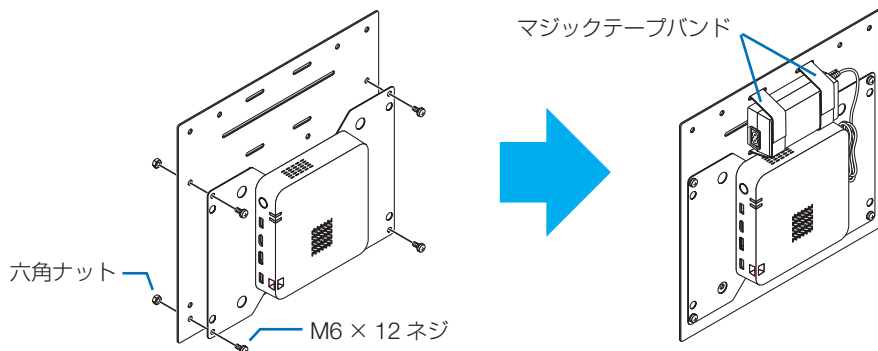
4. 映像を表示する機器やネットワークと接続する

4-1-2. キャスター付スタンド (型名 : ST-45SC-NB) に取り付ける場合

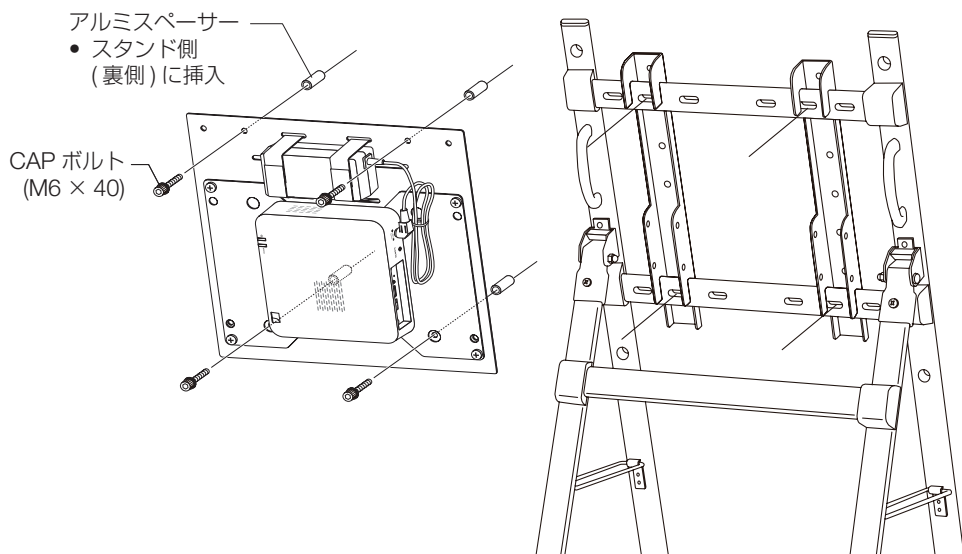
[注意]

- プラスドライバーをご用意ください。

1. プラスドライバーを使用して、スタンドに同梱しているメディアプレーヤー取付アダプター SET に添付しているネジ (M6 × 12) と六角ナット (各 4 箇所) で本機を固定する。
2. メディアプレーヤー取付アダプター SET に添付しているマジックテープバンドを使用して、AC アダプターを固定する。

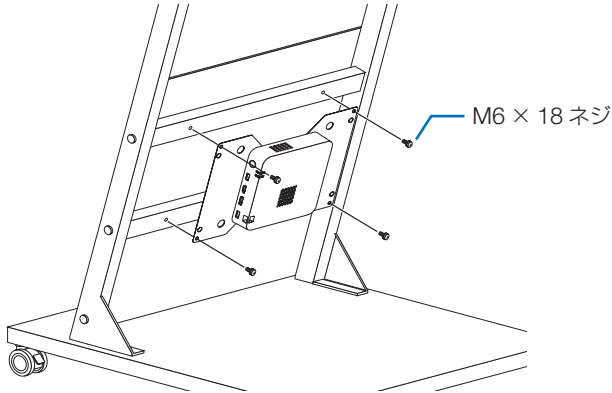


3. メディアプレーヤー取付アダプター SET に添付している M5 六角レンチを使用して、CAP ボルト (M6 × 40) とアルミスパーサー (各 4 箇所) で MP-03 を取り付けけたメディアプレーヤー取付アダプター SET をスタンドに固定する。



4-1-3. キャスター付スタンド（型名：ST-CS20-B）に取り付ける場合

- 本機をスタンドに取り付ける方法は、スタンドの取扱説明書に記載しているメディアプレーヤー MP-01 の取り付け方法を参照してください。
- 本機をスタンドに取り付けるネジは、ST-CS20-B に添付しているネジ（M6 × 18）4本を使用してください。

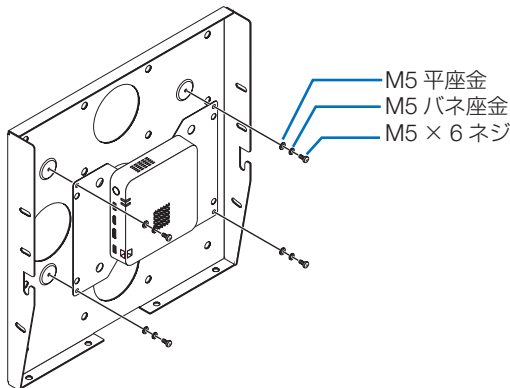


4-1-4. 壁掛けチルト金具（形名：ST-TM50）のベースに取り付ける場合

[注意]

- 本機を取り付けるためのネジ（M5 × 6）4本、M5 バネ座金 4個、M5 平座金 4個は添付されていません。お客様にてご購入ください。
- プラスドライバーをご用意ください。

1. ネジ（M5 × 6）4本、M5 バネ座金 4個、M5 平座金 4個で本機を固定する。



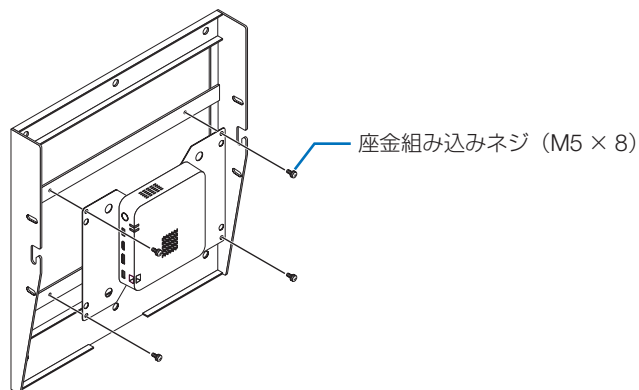
4. 映像を表示する機器やネットワークと接続する

4-1-5. 壁掛けチルト金具（形名：ST-TM40）のベースに取り付ける場合

[注意]

- 本機を取り付けるためのネジ（M5 × 8）4本は添付されていません。お客様にてご購入ください。
- プラスドライバーをご用意ください。

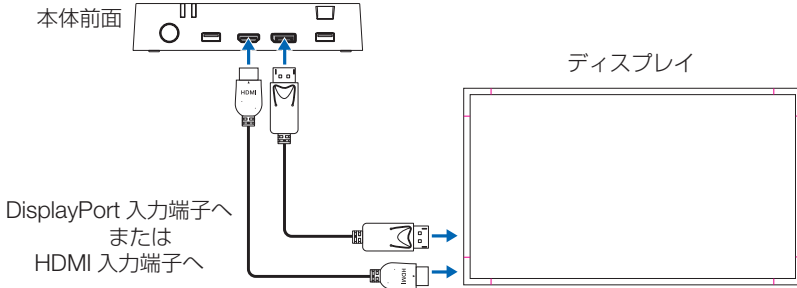
1. ネジ（M5 × 8）4本で本機を固定する。



4-2. 信号ケーブルや AC アダプターを接続する

1. 本機をディスプレイに接続する。

- DisplayPort ケーブルは、添付しているケーブルを使用してください。
- HDMI ケーブルは、市販の High Speed HDMI ケーブルを使用してください。



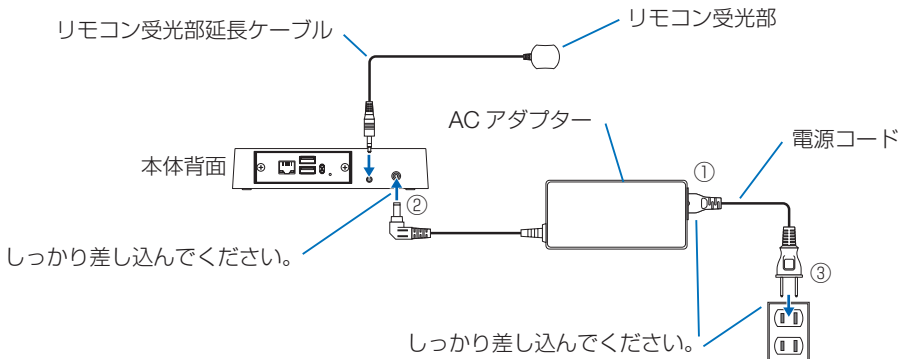
[注意]

- ディスプレイやテレビによっては、本機からの信号を表示できない場合があります。当社以外のディスプレイやテレビとの動作確認は行っておりません。

2. 本機にリモコン受光部延長ケーブルを接続し、AC アダプターをコンセントに接続する。

[注意]

- 本機に電源を供給する前に、本機に接続しているディスプレイの電源を入れてください。
- 本機をコンセントに接続する際は、下図の①、②、③の順に接続してください。
- AC アダプター本体がぶらさがらないように設置してください。AC アダプター本体の重みで電源コードの接続がゆるむ原因となることがあります。

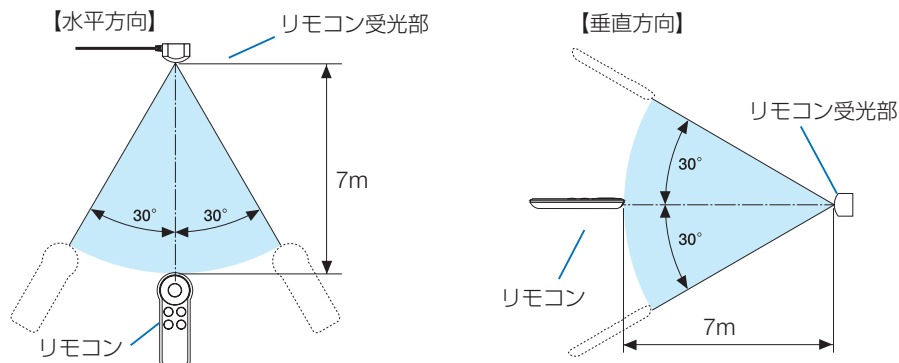


- 本機に電源が供給されると、電源が入り、電源インジケータが青色で点灯します。
- ご購入後、はじめて本機の電源が入ると、初回設定画面が表示されます。(→ 27 ページ)

4. 映像を表示する機器やネットワークと接続する

■ リモコンの有効範囲

リモコンの発光部をリモコン受光部に向けて操作してください。おおよそ次の範囲内でリモコンの信号が受信できます。



4-3. ネットワーク（有線 LAN / 無線 LAN）と接続する

本機を有線 LAN に接続する場合は、本機の LAN ポートに LAN ケーブルを接続します。本機に LAN ケーブルは添付されていませんので、市販品をご用意ください。

本機を無線 LAN に接続する場合は、別売の無線 LAN ユニット（型名：NP05LM3）をご購入ください。そして、無線 LAN ユニートを本機の USB ポートに差し込んでください。

そのあと、本機のメインメニューを表示して、ネットワーク設定を行ってください。（→ 48 ページ）

有線 LAN に接続する場合	無線 LAN に接続する場合
<p>本体背面</p> <p>LAN ケーブル</p>	<p>本体前面</p> <p>無線 LAN ユニット</p>
注：LAN ケーブルは、カテゴリ 5 以上に 対応したケーブルを使用してください。	注：本体背面の上側の USB ポートも使用 することができます。

[注意]

- 無線 LAN ユニートを抜き差しする場合は、本機の電源コードをコンセントから抜いた状態で行ってください。本機に電源が供給された状態で抜き差しすると無線 LAN が正常に動作しないことがあります。

5. 本機の初回設定を行う

5-1. 本機の電源を入れる

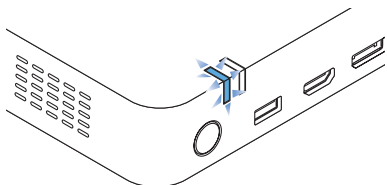
本機をご購入後、はじめて電源を入れると、初回設定画面が表示されます。

画面の表示に従って設定を行ってください。

なお、初回設定した内容は、あとから本機のメインメニューを表示して変更することができます。(→ 43 ページ)

[注意]

- 本機の電源を入れる前に、本機に接続しているディスプレイの電源を入れてください。
- 本機に電源が供給されると、電源が入り、電源インジケータが青色で点灯します。



約 30 秒後に、初回設定画面が表示されます。



5-2. 向きの設定

映像を出力する向き（横／縦／縦（反転））を設定します。

工場出荷時は「横」が設定されています。

1. 初回設定画面で「向き」にカーソルが合っている状態で ENTER ボタンを押す。

向きの設定画面が表示されます。



5. 本機の初回設定を行う

- ↑ ↓ ← → ボタンで映像を出力する向きにカーソルを合わせ ENTER ボタンを押す。
初回設定画面に戻ります。

[注意]

- 設定した「向き」は、Signage Manager を使ってパッケージを作成する際に設定した「向き」とは同期しません。

5-3. 日付と時刻設定

本機の内蔵時計に現在の日付と時刻を設定します。

- 初回設定画面で「日付と時刻」にカーソルが合っている状態で ENTER ボタンを押す。
日付と時刻設定画面が表示されます。

日付と時刻設定	
日付 (年/月/日)	2019/01/10
時刻 (時:分)	20:42
確定	取消

- ↑ ↓ ボタンで修正したい項目へカーソルを移動して ENTER ボタンを押す。
ソフトウェアキーボードが表示されます。
- ↑ ↓ ← → ボタンで数字にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押す。
- 日付と時刻の修正が終わったら「確定」にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押す。
初回設定画面に戻ります。

5-4. デバイス名設定

本機のデバイス名を設定します。

- ・ 文字数：1 ～ 16 文字
- ・ 入力可能文字：半角英数と記号

工場出荷時は「MP03- “シリアル番号”」が設定されています。

- 初回設定画面で「デバイス名」にカーソルが合っている状態で ENTER ボタンを押す。
デバイス名設定画面が表示されます。

デバイス名設定	
デバイス名	MP03-XXXXXXXXXX
確定	取消

- デバイス名を変更する場合は ↑ ↓ ボタンで「デバイス名」にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押す。
ソフトウェアキーボードが表示されます。

3. ↑ ↓ ← → ボタンで数字や文字にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押す。
4. デバイス名の修正が終わったら「確定」にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押す。
初回設定画面に戻ります。

5-5. 映像出力設定

本機からディスプレイへ出力する信号を設定します。

設定項目	設定内容
端子	映像を出力する端子（DisplayPort / HDMI）を設定します。 工場出荷時は「DisplayPort」が設定されています。
解像度	映像出力の解像度（1920 × 1080 / 3840 × 2160）を設定します。 工場出荷時は「1920 × 1080」が設定されています。
周波数	映像出力の周波数（30Hz / 60Hz）を設定します。 周波数は「端子」が「DisplayPort」および「解像度」が「3840 × 2160」のときのみ変更できます。

1. 初回設定画面で「映像出力」にカーソルが合っている状態で ENTER ボタンを押す。
映像出力設定画面が表示されます。



2. ↑ ↓ ボタンで設定を変更したい項目にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押す。
プルダウンメニューが表示されます。
3. ↑ ↓ ボタンで選択項目にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押す。
4. 各項目の設定が終わったら「確定」にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押す。
初回設定画面に戻ります。

[注意]

- 映像出力設定は、初回設定の完了後に適用されます。
- 「3840 × 2160、60Hz」は DisplayPort 出力端子のみ対応しています。
- 設定した「端子」に信号が出力できない場合、他の端子に出力を試みます、その場合、出力までに時間がかかります。
- 設定した「解像度」や「周波数」をディスプレイ側が対応していない場合、次のいずれかの信号を出力します。
 - ・ 1920 × 1080、60Hz
 - ・ 3840 × 2160、30Hz
 - ・ 3840 × 2160、60Hz

5. 本機の初回設定を行う

5-6. ネットワーク設定

本機をネットワーク（有線 LAN / 無線 LAN）に接続するための各種の設定を行います。有線 LAN を使用する場合は、初回設定を行う前に、本機の LAN ポートに市販の LAN ケーブルを接続する必要があります。

無線 LAN を使用する場合は、初回設定を行う前に、本機に別売の無線 LAN ユニットを差す必要があります。

1. 初回設定画面で「ネットワーク」にカーソルが合っている状態で ENTER ボタンを押す。
ネットワーク設定画面が表示されます。

ネットワーク設定		
	有線LAN	無線LAN
接続状態	-	無効
DHCP	オン	-
IPアドレス
サブネットマスク
ゲートウェイ
自動 DNS	オン	-
DNSアドレス
MACアドレス	11-22-33-44-55-66	-
SSID	-	-
ネットワークタイプ	-	-
セキュリティ	-	-
チャンネル	-	-
信号レベル	-	-

設定変更

確定 取消

2. 初回設定でネットワーク設定を行わない場合は、「確定」にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押す。

初回設定画面に戻ります。

[参考]

- ネットワーク設定を変更する場合は ↑ ↓ ボタンで「設定変更」にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押します。

ネットワーク設定メニューが表示されます。

ネットワーク設定について詳しくは「8-3-5. ネットワーク設定」をご覧ください。（→ [48](#) ページ）

ネットワーク設定メニュー	
ホスト名	
有線LAN	
無線LAN	
プロキシサーバー	
戻る	

5-7. オン／オフタイマー一括設定

すべての曜日（月曜日～日曜日）について、電源をオンする（入れる）時刻、および電源をオフする（切る）時刻を一括設定します。

時刻は、00:00～23:59を設定できます。

設定項目	設定内容
曜日	「すべて」が設定されており、初回設定では変更できません。
電源オン	
時刻	電源をオンする時刻を設定します。 工場出荷時は「7:00」が設定されています。
動作	動作の有効／無効を設定します。 工場出荷時は「有効」が設定されています。
電源オフ	
時刻	電源をオフする時刻を設定します。 工場出荷時は「23:00」が設定されています。
動作	動作の有効／無効を設定します。 工場出荷時は「有効」が設定されています。

【注意】

- オン／オフタイマー一括設定は、連続稼働時間が16時間以内になるように設定することをおすすめします。
- オン／オフタイマー一括設定は、初回設定の完了後に適用されます。

1. 初回設定画面で「オン／オフタイマー」にカーソルが合っている状態でENTERボタンを押す。

オン／オフタイマー一括設定画面が表示されます。



2. ↑↓ボタンで設定を変更したい項目にカーソルを合わせENTERボタンを押す。
3. 時刻を入力または有効／無効を選択しENTERボタンを押す。
4. 各項目の設定が終わったら「確定」にカーソルを合わせENTERボタンを押す。

確認画面が表示されます。

5. 本機の初回設定を行う

5. 設定内容を決定する場合は「はい」にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押す。
初回設定画面に戻ります。

5-8. 初回設定を完了する

初回設定を完了します。

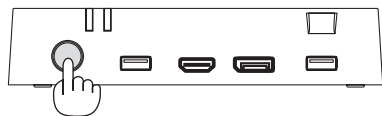
1. 初回設定画面で「完了」にカーソルが合っている状態で ENTER ボタンを押す。

初回設定を完了し、画面の右下にキーガイドが表示されます。この画面を「ブランク画面」と呼びます。

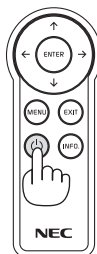


5-9. 本機の電源を切る

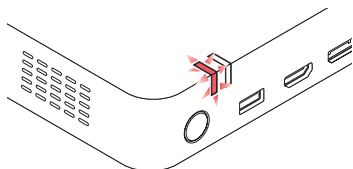
1. 本機またはリモコンの電源ボタン (⏻) を押す。
本機の電源が切れスタンバイ状態になります。



または



電源インジケーターが赤色で点灯します。



6. パッケージを再生する（メディアプレーヤーの基本操作）

ここでは、本機のメディアプレーヤー機能の基本的な操作を説明します。


6-1. 再生するデータを準備する

- 当社の MP-03 用オーサリングソフトウェア Signage Manager (Windows 用) を使用して、番組を作成してください。
番組には静止画や動画にテロップや音声を加えることができます。
そして、番組に表示するスケジュール（日付、曜日、時刻）などを設定したパッケージ（ファイル）を作成してください。
次に、Signage Manager の「配信」機能を実行して、作成したパッケージを USB メモリーに保存してください。
- Signage Manager は、当社のホームページから無料でダウンロードしていただけます。
（→ 15 ページ）

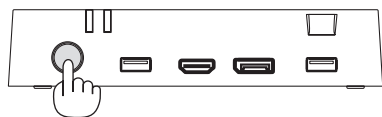
[注意]

- 本機で再生可能な静止画や動画のフォーマットについては「9-2. 静止画・動画の対応フォーマット」をご覧ください。（→ 59 ページ）
- 本機で HTML コンテンツを表示する際の制限事項は「9-3. HTML コンテンツについて」をご覧ください。（→ 61 ページ）
- 次の場合は USB メモリーを本機に差ししてもパッケージのコピーや再生が実行されません。
 - ・ 初回設定が完了していない。
 - ・ USB ロックが有効になっている。
 - ・ Signage Manager から本機へネットワーク経由で配信されている。
- USB メモリーについて
 - ・ 本機で使用する USB メモリーは、FAT32 形式、FAT16 形式、または exFAT 形式でフォーマットしてください。
 - ・ 本機に差した USB メモリーが認識されない場合は、フォーマット形式を確認してください。
 - ・ フォーマット方法については、お使いの Windows の取扱説明書またはヘルプファイルを参照してください。
 - ・ 本機の USB ポートは、市販されているすべての USB メモリーの動作を保証するものではありません。

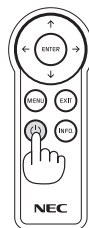
6-2. 本機の電源を入れる

- 本機に電源が供給されると、電源が入り、電源インジケータが青色で点灯します。
- 本機がスタンバイ状態（電源インジケータが赤色で点灯）のときは、本機またはリモコンの電源ボタン（）を押します。電源インジケータが青色で点灯します。

6. パッケージを再生する（メディアプレーヤーの基本操作）



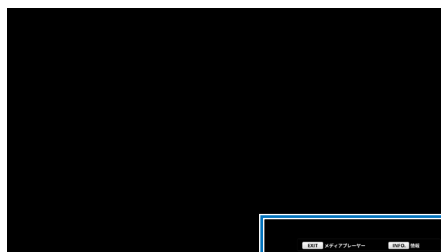
または



[注意]

- 本機の電源を入れる前に、本機に接続しているディスプレイの電源を入れてください。

電源インジケータが青色で点灯して約 30 秒後に、画面の右下にキーガイドが表示されます。この画面を「ブランク画面」と呼びます。



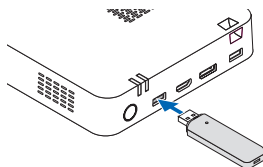
キーガイド

[参考]

- 32 ページの「5-8. 初回設定を完了する」を完了すると、ブランク画面が表示されます。

6-3. 本機に USB メモリーを差す

1. 本機の USB ポートにパッケージを保存した USB メモリーを差す。

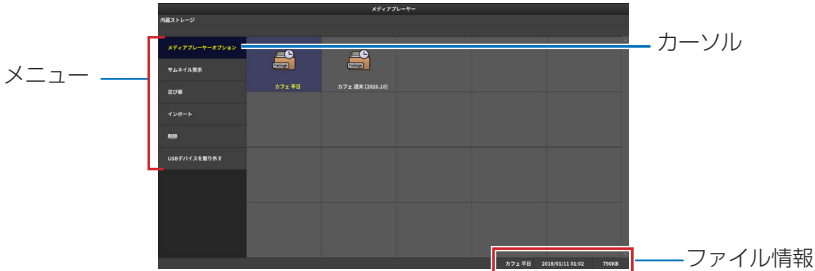


- Signage Manager での「配信」機能に従って、パッケージを USB メモリーから本機の内蔵ストレージへコピーして再生したり、またはダイレクト再生したりします。
- 番組が再生される日時および時刻は、Signage Manager で設定したスケジュールに従います。

6-4. 内蔵ストレージ内のファイル選択画面を表示する

1. ブランク画面または再生中に EXIT ボタンを押す。

内蔵ストレージ内のファイル選択画面が表示されます。



[参考]

- ファイル選択画面で MENU ボタンを押すと、メインメニューを表示します。(→ 43 ページ)

2. 再生するファイルを選択し、ENTER ボタンを押す。

- スライドファイルを選択した場合は、スライドショーを開始します。
- パッケージを選択した場合は、プルダウンメニューが表示されます。



再生	通常再生（スケジュールに従った再生）を開始します。
プレビュー	パッケージのプレビューを開始します。
番組指定再生	番組選択画面を表示し、再生する番組を選択します。

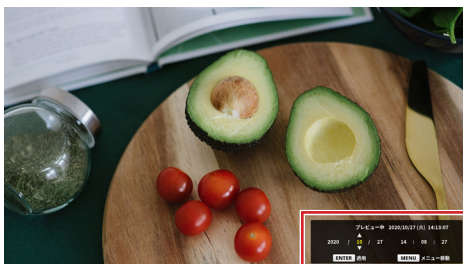
- 再生を中止する場合は、EXIT ボタンを押します。

[注意]

- スライドショーおよびパッケージの再生では、静止画や動画のアスペクト比を維持し、ディスプレイのパネルサイズに合わせて中央に表示されます。
- 「連続再生パッケージ」はプレビューを使用できません。

[参考]

- プレビュー画面について



画面右下で再生時刻が選択できます。
リモコンの↑↓←→ボタンで「年/月/日時:分:秒」を指定して ENTER ボタンを押します。
なお、再生時刻表示は MENU ボタンを押して画面右上・右下に表示位置を変更できます。

6. パッケージを再生する（メディアプレーヤーの基本操作）

6-5. パッケージを再生中に情報画面を表示する

情報画面を表示すると、そのときの状態の情報を確認することができます。

1. パッケージを再生中に、リモコンの INFO. ボタンを押す。


- 情報画面が表示されます。表示内容は次の表のとおりです。
- 情報画面を閉じる場合は、ENTER ボタンまたは EXIT ボタンを押します。

表示項目		表示内容
情報	日付と時刻	現在の日付と時刻を表示します。
	デバイス名	本機に設定されているデバイス名を表示します。
映像出力	表示装置	EDID から取得した型番を表示します。
	端子	映像および音声信号を出力している端子名を表示します。
ネットワーク	有線 LAN	状態または IP アドレスを表示します。 状態の表示内容 ・「無効」 ・「-」・・・LAN に未接続時 ・「IP アドレス取得中」
	無線 LAN	状態または IP アドレスを表示します。 状態の表示内容 ・「無効」 ・「-」・・・無線 LAN ユニットが未接続時 ・「接続待ち」・・・無線 LAN の信号レベルが 0%時 ・「IP アドレス取得中」
	SSID	無線 LAN の SSID を表示します。
	クライアント証明書	本機にクライアント証明書がインストールされている場合にその認証期限を表示します。
	ルート証明書	本機にルート証明書がインストールされている場合にその認証期限を表示します。
内蔵ストレージ	空き容量	内蔵ストレージの空き容量を表示します。
サイネージ	パッケージ名	再生中のパッケージ名を表示します。 スライドショーの再生中、またはパッケージがない場合は「-」を表示します。
	保存場所	パッケージまたはスライドファイルの保存場所（「内蔵ストレージ」または「USB メモリー」）を表示します。 パッケージがない場合は「-」を表示します。

6. パッケージを再生する（メディアプレーヤーの基本操作）

表示項目		表示内容
サイネージ	状態	サイネージの状態（下記）を表示します。 ・「再生中」 ・「次の番組を待機中」 ・「次の番組がありません」 ・「スライドショー中」 パッケージがない場合は「-」を表示します。
	次の番組	次の番組の再生開始日時を表示します。 次の番組がない場合、スライドショーの再生中、またはパッケージがない場合は「-」を表示します。
バージョン	ファームウェア	本機のファームウェアのバージョンを表示します。

【注意】

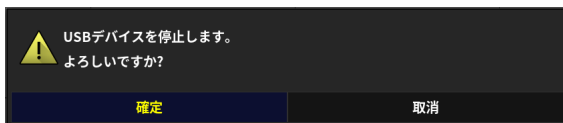
- 「端子」欄の端子名の右側に警告アイコン（）が表示されている場合は、実際の出力端子が設定値と異なることを表しています。
- 有線 LAN と無線 LAN がネットワークコンフリクトを起こしている場合は、「ネットワーク」の右側に「(競合)」と表示されます。
- HTML コンテンツを再生中にリモコンの INFO. ボタンを押すと、再生を停止してから情報画面が表示されます。

6-6. 本機から USB メモリーを取り外す

1. ファイル選択画面でメニューの「USB デバイスを取り外す」にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押す。



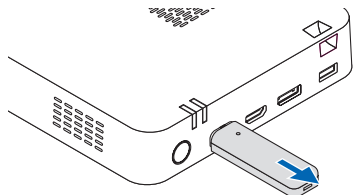
確認メッセージが表示されます。



2. 「確定」にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押す。

6. パッケージを再生する（メディアプレーヤーの基本操作）

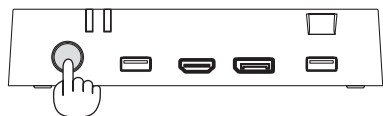
3. 本機から USB メモリーを取り外す。



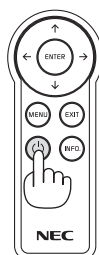
6-7. 本機の電源を切る

1. 本機またはリモコンの電源ボタン（）を押す。

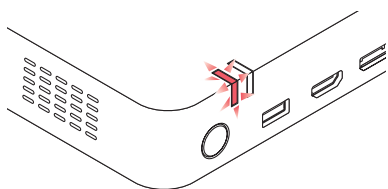
本機の電源が切れスタンバイ状態になります。



または



電源インジケーターが赤色で点灯します。



7. メディアプレーヤー画面でのその他の機能



7-1. メディアプレーヤー機能の設定を行う（メディアプレーヤーオプション）

設定項目	設定内容
一般	
初期画面	ブランク画面とファイル選択画面を選択します。工場出荷時は「ブランク」が設定されています。
スライドショー	
エフェクトタイプ	画像が切り替わる際の演出（フェード）を設定します。工場出荷時は「なし」が設定されています。
エフェクト時間	スライドファイルが切り替わる際の演出（フェード）の時間を設定します。1.0～3.0秒の間で、0.1秒刻みで設定できます。工場出荷時は「1.0秒」が設定されています。
間隔	スライドショーのインターバルを設定します。この設定は静止画の場合のみ有効です。5～300秒の間で1秒刻みで設定できます。工場出荷時は「15秒」が設定されています。

7-2. ファイルをサムネイルで表示する（サムネイル）

ファイル選択画面のファイルアイコンをサムネイル表示するかを選択します。工場出荷時は「オフ」が設定されています。

● サムネイル表示の例



7

7-3. ファイル一覧のソート順を指定する（並び順）

ファイル選択画面のファイルの並び順を選択します。
工場出荷時は「名前 (ABC..)」が設定されています。

7-4. パッケージ、スライドファイル、ユーザーフォントを USB メモリーから内蔵ストレージにコピーする（インポート）

7-4-1. パッケージ

- ・ USB メモリーに保存したパッケージを内蔵ストレージへコピーします。
- ・ 機能を実行する前に、USB メモリーのルートフォルダー（ルートディレクトリー）にパッケージを保存してください。

1. パッケージを保存した USB メモリーを本機に差す。

2. ファイル選択画面で「インポート」→「パッケージ」を選択する。

USB メモリーのルートフォルダーにあるパッケージが表示されます。

3. インポートするパッケージを選択し、画面左上の「インポートの実行」にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押す。

[注意]

- 内蔵ストレージに保存できるパッケージ数には次の制限があります。
 - ・ 最大 7 個のパッケージを保存できます。
 - ・ すでに内蔵ストレージにインポートされたパッケージがある場合、合計で 7 個を超えるとエラーになります。
- 内蔵ストレージの空き容量を超えるサイズのファイルをインポートした場合はエラーになります。
- パッケージが不正な場合はエラーになります。

7-4-2. スライドファイル

- ・ USB メモリーに保存したスライドファイルを内蔵ストレージへコピーします。
- ・ 機能を実行する前に、USB メモリーのルートフォルダー（ルートディレクトリー）に任意のフォルダーを作成し、そのフォルダー内にスライドファイルを保存してください。

1. スライドファイルを保存した USB メモリーを本機に差す。

2. ファイル選択画面で「インポート」→「スライドファイル」を選択する。

USB メモリーのルートフォルダーにあるフォルダーが表示されます。

3. インポートするスライドファイルが保存されているフォルダーにカーソルを合わせ ENTER ボタンを押す。

[注意]

- 内蔵ストレージに保存できるスライドファイル数には次の制限があります。
 - ・ 最大 300 個のファイルを保存できます。
 - ・ すでに内蔵ストレージにインポートされたスライドファイルがある場合、スライドファイルを内蔵ストレージにインポートすると、以前の内蔵ストレージ内のスライドファイルはすべて削除されます。
- 内蔵ストレージの空き容量を超えるサイズのファイルをインポートした場合はエラーになります。

7-4-3. フォント

- ・ USB メモリーに保存したユーザーフォントを内蔵ストレージへコピーします。
 - ・ ユーザーフォントをインポートすると、HTML コンテンツを表示する際にユーザーフォントを使用できます。
 - ・ 機能を実行する前に、USB メモリーのルートフォルダー（ルートディレクトリー）にユーザーフォントのファイルを保存してください。
1. ユーザーフォントのファイルを保存した USB メモリーを本機に差す。
 2. ファイル選択画面で「インポート」→「フォント」を選択する。
インポートの確認メッセージが表示されます。
 3. 「確定」にカーソルが合っていることを確認し、ENTER ボタンを押す。
フォントのインポートが始まります。

[注意]

- インポート可能なフォントファイル
 - ・ TrueType.....拡張子：TTF、TTC（大文字小文字は同一視）
 - ・ OpenType.....拡張子：OTF、OTC（大文字小文字は同一視）
- すでに内蔵ストレージにインポートされたユーザーフォントがある場合、ユーザーフォントを内蔵ストレージにインポートすると、以前の内蔵ストレージ内のユーザーフォントはすべて削除されます。
- 内蔵ストレージの空き容量を超えるサイズのファイルをインポートした場合はエラーになります。

[参考]

- ・ Signage Manager においてパッケージを USB メモリーへ配信する際に、内蔵ストレージへコピーして配信するか、USB メモリーから直接配信するかを設定することができます。

7-5. 内蔵ストレージに保存しているパッケージ、スライドファイル、ユーザーフォントを削除する（削除）

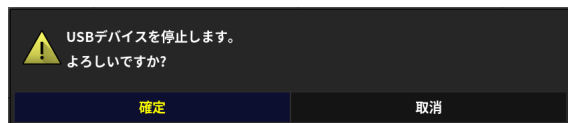
内蔵ストレージに保存されているパッケージ、スライドファイル、またはユーザーフォントを削除します。

サブメニューで「パッケージ」、「スライドファイル」、または「フォント」を選択します。

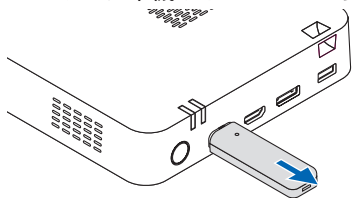
- 「パッケージ」を選択した場合は、削除するファイルを選択します。
- 「スライドファイル」を選択した場合は、内蔵ストレージ内のすべてのスライドファイルが一括で削除されます。
- 「フォント」を選択した場合は、内蔵ストレージ内のすべてのユーザーフォントが一括で削除されます。

7-6. 本機から USB メモリーを取り外す（USB デバイスを取り外す）

本機に差している USB メモリーを取り外す前に、このメニューを実行します。メニューを選択すると次のメッセージが表示されます。



「確定」にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押します。このあと、本機から USB メモリーを取り外します。



8. 本機の設定を行う（メインメニュー）

ファイル選択画面で MENU ボタンを押すと、本機のメインメニューを表示します。



8-1. メニュー一覧

メインメニュー	サブメニュー		ページ	
情報	デバイス情報		44	
	ネットワーク情報		45	
設定	デバイス名設定		46	
	映像出力設定	端子／向き／解像度／周波数／無信号移行／無信号移行間隔	46	
	日付と時刻設定	タイムゾーン設定 (UTC)	47	
		日付と時刻設定	47	
	言語設定	メニュー言語	48	
		キーボード言語	48	
	ネットワーク設定	ホスト名		48
		有線 LAN		48
		無線 LAN	簡易アクセスポイント	49
			インフラストラクチャー	49
プロキシサーバー		53		
ユーティリティ	オン／オフタイマー	曜日 (月～日)	54	
		一括設定	54	
	PING		54	
管理者	管理者ログイン／ログアウト		55	
	管理者パスワード変更		55	
	ファームウェアアップデート		56	
	リセット		56	

8. 本機の設定を行う（メインメニュー）

メインメニュー	サブメニュー	ページ	
管理者	ロック設定	リモコンロック	56
		USB ロック	56
	配信セキュリティ設定	パスワード	56
		高度な設定（通信ポート）	56
		配信パスワード初期化	56
	内蔵ストレージ管理	全ファイル削除	57
		初期化	57
	ログ書き出し	ファイル形式	57

8-2. 情報

デバイス情報、ネットワーク情報を表示します。

「戻る」にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押すと、メインメニューに戻ります。



8-2-1. デバイス情報


デバイス、映像出力、内蔵ストレージ、およびバージョンに関する情報を表示します。ENTER ボタンまたは EXIT ボタンを押すと、情報メニューに戻ります。

	表示項目	表示内容
デバイス情報	デバイス名	本機に設定されているデバイス名を表示します。
	型番	本機の型番が表示されます。
	シリアル番号	本機のシリアル番号が表示されます。
映像出力	表示装置	EDID から取得した型番を表示します。
	端子	映像および音声信号を出力している端子名を表示します。
	向き	映像を出力する向きが表示されます。
	解像度	映像出力の解像度が表示されます。
	周波数	映像出力の周波数が表示されます。

8. 本機の設定を行う（メインメニュー）

表示項目		表示内容
映像出力	無信号移行	ブランク画面で、またはパッケージ再生時に番組がない状態で、無操作状態が続いたら無信号状態に移行するかどうかが表示されます。
	無信号移行間隔	無操作状態が何秒間続いたら無信号に移行するかが表示されます。
内蔵ストレージ	空き容量	内蔵ストレージの空き容量を表示します。
バージョン	ファームウェア	本機のファームウェアのバージョンを表示します。

【注意】

- 「端子」欄の端子名の右側に警告アイコン（）が表示されている場合は、実際の出力端子が設定値と異なることを表しています。

8-2-2. ネットワーク情報

本機のネットワーク情報を表示します。

ENTER ボタンまたは EXIT ボタンを押すと、情報メニューに戻ります。

【注意】

- 「セキュリティの種類」として「WPA2-EAP」または「WPA/WPA2-EAP」が設定されていて、証明書がインストールされている場合は、「セキュリティの種類」と「チャンネル」の間に次の項目が表示されます。
 - ・ クライアント証明書：クライアント証明書の認証期限が表示されます。
 - ・ ルート証明書：ルート証明書の認証期限が表示されます。
- 有線 LAN と無線 LAN がネットワークコンフリクトを起こしている場合は、「ホスト名」欄の下に「(ネットワーク競合)」と表示されます。

8-3. 設定

デバイス名、映像出力、日付と時刻、言語、およびネットワークについて設定します。

「戻る」にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押すと、メインメニューに戻ります。



8. 本機の設定を行う（メインメニュー）

8-3-1. デバイス名設定

本機のデバイス名を設定します。

- ・文字数：1～16文字
- ・入力可能文字：半角英数と記号

工場出荷時は「MP03-“シリアル番号”」が設定されています。



1. デバイス名を変更する場合は、「デバイス名」にカーソルを合わせ、ENTER ボタンを押す。
ソフトウェアキーボードが表示されます。
2. 文字を入力する。
3. デバイス名設定画面で「確定」にカーソルを合わせ、ENTER ボタンを押す。
設定メニューに戻ります。

8-3-2. 映像出力設定

本機からディスプレイへ出力する信号を設定します。

設定項目	設定内容
端子	映像を出力する端子（DisplayPort / HDMI）を設定します。 工場出荷時は「DisplayPort」が設定されています。
向き	映像を出力する向き（横 / 縦 / 縦（反転））を設定します。 工場出荷時は「横」が設定されています。
解像度	映像出力の解像度（1920 × 1080 / 3840 × 2160）を設定します。 工場出荷時は「1920 × 1080」が設定されています。
周波数	映像出力の周波数（30Hz / 60Hz）を設定します。 周波数は「端子」が「DisplayPort」および「解像度」が「3840 × 2160」のときのみ変更できます。
無信号移行	ブランク画面で、またはパッケージ再生時に番組がない状態で、無操作状態が続いたら無信号状態に移行するかどうかを設定します。「有効」を設定すると、無信号に移行します。 無信号に移行すると、ディスプレイのパワーセーブ機能が動作します。 工場出荷時は「有効」が設定されています。
無信号移行間隔	無操作状態が何秒間続いたら無信号に移行するかを設定します。 30～600（秒後）の間で設定できます。 工場出荷時は「60 秒後」が設定されています。

1. ↑ ↓ ボタンで設定を変更したい項目にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押す。
ブルダウンメニューが表示されます。

2. ↑ ↓ ボタンでプルダウンメニュー内の項目にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押す。
3. 各項目の設定が終わったら「確定」にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押す。

[注意]

- 「端子」、「向き」、「解像度」、「周波数」のいずれかの設定値を変更しようとしたときは、確認メッセージが表示されます。「確定」を選ぶと、設定を変更して自動的に本機のファームウェアが再起動します。

[注意]

- 設定した「端子」に信号が出力できない場合、他の端子に出力を試みます。その場合、出力までに時間がかかります。
- 「3840 × 2160、60Hz」は DisplayPort 出力端子のみ対応しています。
- 設定した「解像度」や「周波数」をディスプレイ側が対応していない場合、次のいずれかの信号を出力します。また、ディスプレイ側が次のいずれの信号にも対応していない場合は信号を出力しません。
 - ・ 1920 × 1080、60Hz
 - ・ 3840 × 2160、30Hz
 - ・ 3840 × 2160、60Hz
- 設定した「向き」は、Signage Manager を使ってパッケージを作成する際に設定した「向き」とは同期しません。

8-3-3. 日付と時刻設定

本機の内蔵時計に現在の日付と時刻を設定します。

設定項目		設定内容
タイムゾーン設定	UTC	協定世界時（UTC）との時差を設定します。日本で使用する場合は「+09:00」と設定してください。工場出荷時は「+09:00」が設定されています。
日付と時刻設定	日付（年 / 月 / 日）	日付を西暦で設定します。
	時刻（時 : 分）	時刻を 24 時間表示で設定します。
	インターネット時刻サーバーと同期する	日付と時刻設定にインターネット時刻サーバーを利用する場合は「有効」を設定します。工場出荷時は「無効」が設定されています。
	インターネット時刻サーバー	インターネット時刻サーバーの URL を入力します。 ・ 文字数：0 ～ 64 文字 ・ 入力可能文字：半角英数と記号
	更新	インターネット時刻サーバーの URL を入力したあとに「更新」を実行します。

8. 本機の設定を行う（メインメニュー）

8-3-4. 言語設定

本機の画面に表示する言語と、本機に接続する USB キーボードの言語を設定します。

設定項目	設定内容
メニュー言語	本機の画面に表示する言語（日本語／英語）を設定します。 工場出荷時は「日本語」が設定されています。
キーボード言語	本機に接続する USB キーボードの言語（日本語／英語）を設定します。 日本語は 106 キーボードに、英語は 101 キーボードに対応しています。 工場出荷時は「日本語」が設定されています。

8-3-5. ネットワーク設定

ホスト名、有線 LAN、無線 LAN、およびプロキシサーバーの設定を行います。



ホスト名設定

本機のホスト名を設定します。

- ・文字数：1～16文字
- ・入力可能文字：半角英数と記号

(注) 先頭と末尾に「-」（マイナス記号）は使用できません。
工場出荷時は「mp03- “シリアル番号”」が設定されています。

有線 LAN 設定

有線 LAN の設定を行います。

本機の LAN ポートに市販の LAN ケーブルを接続してネットワークと接続してください。
(→ 26 ページ)

工場出荷時は次の値が設定されています。

有線 LAN 「有効」、DHCP 「オン」、IP アドレス 「192.168.0.50」、サブネットマスク 「255.255.255.0」、ゲートウェイ 「192.168.0.1」、自動 DNS 「オン」、DNS 「0.0.0.0」



[参考]

- 「DHCP」を「オン」にすると、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイは灰色で表示され設定できなくなります。
- 「DHCP」を「オフ」にすると、自動 DNS は灰色で表示され設定できなくなります。
- 「自動 DNS」を「オン」にすると、DNS アドレスは灰色で表示され設定できなくなります。


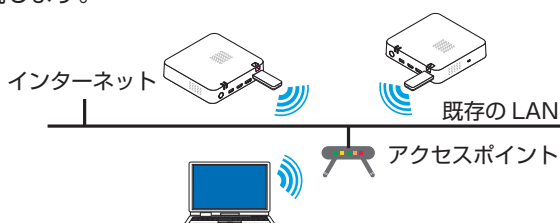
無線 LAN 設定

無線 LAN の設定を行います。

別売の無線 LAN ユニットをお買い求めください。そして本機の USB ポートに無線 LAN ユニットを差してください。（→ 26 ページ）

最初に「無線 LAN」欄で本機の無線 LAN の動作モード（無効／簡易アクセスポイント／インフラストラクチャー）を設定します。

工場出荷時は、無線 LAN が「無効」と設定されています。

設定項目	設定内容
簡易アクセスポイント	<p>既存のアクセスポイントを使用せず、本機を簡易アクセスポイントにしてコンピューターと接続します。</p> 
インフラストラクチャー	<p>本機を既存のアクセスポイントに接続し、コンピューターと接続します。</p> 

[注意]

- 簡易アクセスポイントに設定すると、本機の DHCP サーバー機能がオンになります。

8. 本機の設定を行う（メインメニュー）

■ 簡易アクセスポイントの場合

設定項目	設定内容
無線モード	「IEEE 802.11b/g/n」(2.4GHz) または「IEEE 802.11a/n」(5GHz) を設定します。 工場出荷時は「IEEE 802.11b/g/n」が設定されています。
チャンネル	無線 LAN のチャンネルを設定します。 無線モードが「IEEE 802.11b/g/n」の場合は「自動 / 1 / 6 / 11」の中から選択します。 無線モードが「IEEE 802.11a/n」の場合は「自動 / 36 / 40 / 44 / 48」の中から選択します。 工場出荷時は「自動」が設定されています。
SSID	SSID を設定します。 ・文字数：1～32文字 ・入力可能文字：半角英数と記号 工場出荷時は「AP- “シリアル番号”」が設定されています。
セキュリティの種類	「無効」または「WPA2-PSK」を設定します。 詳しくはネットワーク管理者にご確認ください。 工場出荷時は「無効」が設定されています。
セキュリティキー	セキュリティの種類で「WPA2-PSK」を設定した場合、「セキュリティの種類」欄の下に「セキュリティキー」欄が追加表示されます。 ・文字数：8～63文字 ・入力可能文字：半角英数と記号

■ インフラストラクチャーの場合

設定項目	設定内容
DHCP	DHCP のオン／オフを設定します。 「DHCP」を「オン」にすると、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイは灰色で表示され設定できなくなります。 「DHCP」を「オフ」にすると、自動 DNS は灰色で表示され設定できなくなります。 工場出荷時は「オン」が設定されています。
IP アドレス	本機の IP アドレスを設定します。 工場出荷時は「192.168.100.10」が設定されています。
サブネットマスク	本機のサブネットマスクを設定します。 工場出荷時は「255.255.255.0」が設定されています。
ゲートウェイ	本機のゲートウェイを設定します。 工場出荷時は「192.168.100.1」が設定されています。

設定項目	設定内容
自動 DNS	自動 DNS のオン/オフを設定します。 「自動 DNS」を「オン」にすると、DNS アドレスは灰色で表示され設定できなくなります。 工場出荷時は「オン」が設定されています。
DNS アドレス	DNS のアドレスを設定します。 工場出荷時は「0.0.0.0」が設定されています。
アクセスポイント探索	アクセスポイントの検出を行い、検出したアクセスポイントをリスト表示します。そしてリストの中から接続するアクセスポイントを選択します。
SSID	SSID を設定します。 ・文字数：1～32 文字 ・入力可能文字：半角英数と記号 工場出荷時は「NECDS」が設定されています。 「アクセスポイント探索」を実行した場合、検出した SSID のリストから選択した SSID が設定されます。
セキュリティの種類	「無効」、「WPA2-PSK」、「WPA/WPA2-PSK」、「WPA2-EAP」、または「WPA/WPA2-EAP」を設定します。 詳しくはネットワーク管理者にご確認ください。 工場出荷時は「無効」が設定されています。

■インフラストラクチャーのセキュリティの種類について

- セキュリティの種類で「WPA2-PSK」または「WPA/WPA2-PSK」を設定した場合、「セキュリティの種類」欄の下に「セキュリティキー」欄が追加表示されます。

設定項目	設定内容
セキュリティの種類	「WPA2-PSK」または「WPA/WPA2-PSK」
セキュリティキー	セキュリティキーを入力します。 ・文字数：8～63 文字 ・入力可能文字：半角英数と記号

- セキュリティの種類で「WPA2-EAP」または「WPA/WPA2-EAP」を設定した場合、「セキュリティの種類」欄の下に「EAP タイプ」欄が追加表示されます。

8. 本機の設定を行う（メインメニュー）

- 「EAP タイプ」欄で「EAP-TLS」を設定した場合は、さらに「EAP タイプ」欄の下に次の項目が追加表示されます。

設定項目	設定内容
ユーザー名	ユーザー名を入力します。 ・文字数：1～32文字 ・入力可能文字：半角英数と記号
クライアント証明書	クライアント証明書を本機にインストールします。 USB メモリー内に保存されているクライアント証明書の一覧を表示するウィンドウが表示されます。インストールする証明書を選択し、秘密鍵のパスワードを入力してインストールを行ってください。 ・文字数：1～32文字 ・入力可能文字：半角英数と記号
ルート証明書	ルート証明書を本機にインストールします。 USB メモリー内に保存されてるルート証明書の一覧を表示するウィンドウが表示されます。インストールする証明書を選択し、インストールを行ってください。
証明書のクリア	本機にインストールした証明書を消去します。

- 「EAP タイプ」欄で「PEAP-MSCHAPV2」を設定した場合は、さらに「EAP タイプ」欄の下に次の項目が追加表示されます。

設定項目	設定内容
ユーザー名	ユーザー名を入力します。 ・文字数：1～32文字 ・入力可能文字：半角英数と記号
パスワード	パスワードを入力します。 ・文字数：1～32文字 ・入力可能文字：半角英数と記号
証明書を使用する	証明書を使用するか使用しないかを設定します。
ルート証明書	証明書を使用するで「有効」を設定した場合、ルート証明書を本機にインストールします。 USB メモリー内に保存されてるルート証明書の一覧を表示するウィンドウが表示されます。インストールする証明書を選択し、インストールを行ってください。
証明書のクリア	本機にインストールした証明書を消去します。

【注意】

- 本機にクライアント証明書またはルート証明書をインストールする場合は、あらかじめ証明書ファイルを USB メモリーのルートディレクトリーに保存して、その USB メモリーを本機に差ししてください。また、本機に差す USB メモリーは 1 つだけにしてください。
- 本機にインストールできる電子証明書のファイル形式は、DER 形式と PKCS#12 形式です。
- ファイルサイズが 64 キロバイトを超える電子証明書は、本機で使用できません。
- 本機が対応するクライアント証明書のファイル拡張子は「.pfx」と「.p12」、ルート証明書のファイル拡張子は「.cer」と「.der」です。
- ルート証明書には、ルート認証局証明書をインストールしてください。
- すでに電子証明書をインストール済みの項目に新たに電子証明書をインストールすると、新しい電子証明書に上書きされます。

プロキシサーバー設定

プロキシサーバーを設定します。詳しくはネットワーク管理者にご確認ください。

設定項目	設定内容
プロキシサーバーを使用する	プロキシサーバーの使用の有無を設定します。 工場出荷時は「無効」が設定されています。
HTTP/HTTPS で同じ設定を使用する	HTTP と HTTPS で同じ設定を使用するかどうかを設定します。
HTTP	
プロキシサーバー	プロキシサーバーのアドレスを設定します。 ・文字数：0～64文字 ・入力可能文字：半角英数と記号
ポート	プロキシサーバーのポートを設定します。 ・入力可能文字：1～65535 工場出荷時は「8080」が設定されています。
HTTPS	
プロキシサーバー	プロキシサーバーのアドレスを設定します。 ・文字数：0～64文字 ・入力可能文字：半角英数と記号
ポート	プロキシサーバーのポートを設定します。 ・入力可能文字：1～65535 工場出荷時は「8080」が設定されています。

8. 本機の設定を行う（メインメニュー）

8-4. ユーティリティ

オン／オフタイマーの設定、および PING コマンドの実行を行います。
「戻る」にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押すと、メインメニューに戻ります。



8-4-1. オン／オフタイマー

本機の電源をオン（入）／オフ（切）するタイマーのスケジュールを設定します。
タイマー動作は、1週間分の設定を繰り返します。

オン／オフタイマー				
曜日	電源オン		電源オフ	
	時刻	動作	時刻	動作
月	07:00	有効	23:00	有効
火	07:00	有効	23:00	有効
水	07:00	有効	23:00	有効
木	07:00	有効	23:00	有効
金	07:00	有効	23:00	有効
土	07:00	有効	23:00	有効
日	07:00	有効	23:00	有効

一括設定

確定 取消

- 月曜から日曜の各曜日に、電源をオンする時刻、および電源をオフする時刻を設定します。
- 「一括設定」を選択すると、すべての曜日（月～日）のオン／オフタイマーのスケジュールを同一時刻で一括設定します。

[注意]

- オン／オフタイマー設定およびオン／オフタイマー一括設定は、連続稼働時間が16時間以内になるように設定することをおすすめします。

8-4-2. PING

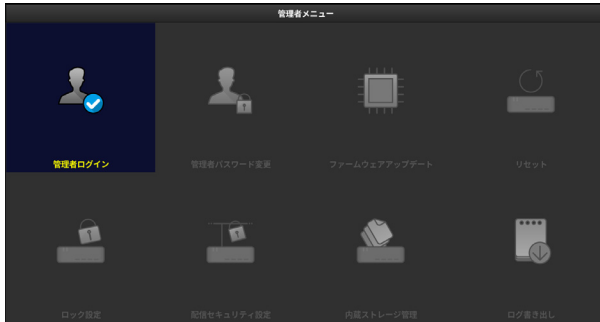
宛先の IP アドレスを設定し、PING コマンドを実行します。
詳しくはネットワーク管理者にご確認ください。

8-5. 管理者

管理者ログイン／ログアウト、管理者パスワード変更、ファームウェアアップデート、リセット、ロック設定、配信セキュリティ設定、内蔵ストレージ管理、ログ書き出しを行います。

【重要】

- 管理者メニューは、管理者としてログインしないと各機能を選択できません。



8-5-1. 管理者ログイン／ログアウト

パスワードを入力し、管理者としてログインします。またはログアウトします。パスワードは、0～10文字の半角英数と記号を入力します。

【注意】

- 工場出荷時にパスワードは設定されていません。パスワードを設定していない場合でも、ログイン画面を表示して空欄のままログインを行ってください。

8-5-2. 管理者パスワード変更

管理者パスワードを変更します。

設定項目	設定内容
新パスワード	新たなパスワードを設定します。 パスワードは、0～10文字の半角英数と記号を入力します。
新パスワード再確認	新たなパスワードを再入力します。

【重要】

- 設定した管理者パスワードを消去する方法
「新パスワード」「新パスワード再確認」に何も入力せず「確定」にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押します。

8. 本機の設定を行う（メインメニュー）

8-5-3. ファームウェアアップデート

「9-7. ファームウェアアップデート」をご覧ください。（→ [66](#) ページ）

8-5-4. リセット

本機の設定内容を初期化し、工場出荷時の設定に戻します。

初期化を実行後、自動的に本機が再起動して初回設定画面が表示されます。

ただし、「日付と時刻」、「言語」、および「ログ」の設定は初期化されません。

8-5-5. ロック設定

パッケージやスライドショーの再生中に本機を操作されないようにロック設定を行います。

設定項目	設定内容
リモコンロック	リモコンロックを有効にすると、パッケージやスライドショーの再生中にリモコンによる操作を禁止します。
USB ロック	USB ロックを有効にすると、USB メモリーを用いる動作、および USB キーボードによる操作をすべて禁止します。

【参考】

- リモコンロック状態で、リモコンの MENU ボタンを 4 秒間長押しすると、リモコンロックが一時的に解除されます。再びパッケージの再生またはスライドショーを実行すると、リモコンロックが有効になります。

8-5-6. 配信セキュリティ設定

Signage Manager からパッケージを配信する際のセキュリティを設定します。

- Signage Manager で作成したパッケージを本機へ配信するためには、Signage Manager 側と本機側の配信セキュリティの設定を一致させる必要があります。
- Signage Manager から複数の MP-03 にパッケージを配信する場合は、すべての MP-03 の配信セキュリティの設定を同じにする必要があります。

設定項目	設定内容
パスワード	・ 文字数：1 ～ 32 文字 ・ 入力可能文字：英字（大文字と小文字は区別される）、数字、記号（@ + - = % \$. , ! ? : { } [] ^ _ ）。
高度な設定	通信ポートの番号を設定します。 ・ 入力可能文字：1 ～ 65535 工場出荷時は「22222」が設定されています。
配信パスワード初期化	配信パスワードを工場出荷時の設定に戻します。

【注意】

- 「配信パスワード初期化」を行った場合は、Signage Manager の配信パスワード（セキュリティパスワード）の初期化も行ってください。

8-5-7. 内蔵ストレージ管理

内蔵ストレージ内の全ファイル削除、および内蔵ストレージの初期化を行います。

設定項目	設定内容
全ファイル削除	内蔵ストレージに保存されているパッケージ、スライドファイル、ユーザーフォントをすべて削除します。
初期化	内蔵ストレージのユーザー領域を初期化します。 初期化は、内蔵ストレージに問題が発生した場合に行ってください。 内蔵ストレージに保存されているパッケージ、スライドファイル、ユーザーフォントはすべて消去されます。

8-5-8. ログ書き出し

記録されたログを USB メモリーのルートディレクトリーにコピーします。
パッケージ再生の動作確認やパッケージ配信の問題解決などをログによって手助けします。

設定項目	設定内容
ファイル形式	ログのファイル形式（テキスト／CSV）を設定します。 工場出荷時は「テキスト」が設定されています。

[注意]

- 本機に差す USB メモリーは 1 つだけにしてください。
- 同じファイル名のログファイルがすでに USB メモリー内に存在する場合は、上書きされます。

[参考]

- ログファイルのファイル名は、次のようになります。
テキスト形式の場合：
デバイス名 + "_"(アンダースコア) + 日付 (YYYYMMDD) + "_"(アンダースコア) + 時刻 (hhmm) + ".log"
CSV 形式の場合：
デバイス名 + "_"(アンダースコア) + 日付 (YYYYMMDD) + "_"(アンダースコア) + 時刻 (hhmm) + ".csv"
- ログの内容については、当社のホームページに掲載している「ログについて」をご覧ください。
URL : https://www.nec-display.com/dl/jp/dp/man_dim/index.html#mp03

9. 付録

9-1. 仕様

■ MP-03 本体

品名・型名		メディアプレーヤー MP-03	
入出力端子	DisplayPort	映像出力	DisplayPort × 1 (注)
		音声出力	
	HDMI	映像出力	HDMI タイプ A × 1 (注)
		音声出力	
	USB ポート		USB2.0 タイプ A × 2 (本体前面) USB3.0 タイプ A × 2 (本体背面)
LAN ポート		RJ-45 × 1、1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T	
リモコン受光部接続端子		× 1	
内蔵ストレージ		16 ギガバイト (ユーザー利用可能領域：約 10 ギガバイト)	
使用環境	動作温度	0 ~ 40℃	
	動作湿度	10 ~ 80% (ただし、結露しないこと)	
	保存温度	- 20 ~ 60℃	
	保存湿度	10 ~ 80% (ただし、結露しないこと)	
	動作高度	0 ~ 2,000m	
電源電圧		19V	
消費電力	最大	65W	
	スタンバイ時	1W 以下	
外形寸法		165 (幅) × 33.7 (高) × 157.6 (奥行) mm (ゴム足を含まず) 165 (幅) × 34.7 (高) × 157.6 (奥行) mm (ゴム足を含む)	
質量		約 0.65kg	

(注) DisplayPort 出力端子と HDMI 出力端子の同時使用はできません。

■ AC アダプター

型名	XEW1934N-5401Z
入力	100V AC、50/60Hz、1.5A
出力	19V DC、3.42A

(注) AC アダプター単体では販売しておりません。

※ 本機の仕様・意匠はお断りなく変更することがあります。

9-2. 静止画・動画の対応フォーマット

■ 静止画

JPEG	拡張子	jpg、jpe、jpeg (注) 拡張子の大小文字は同一視
	形式	ベースライン、プログレッシブ
	色	RGB、グレースケール
	解像度	ベースライン: 最大 10000 × 10000 (pixel) プログレッシブ: 最大 4000 × 4000 (pixel)
	EXIF	EXIF 情報 (回転 / サムネイルなど) には対応していません。
PNG	拡張子	png (注) 拡張子の大小文字は同一視
	形式	ノーマル、インターレース
	色	RGB、インデックスカラー、グレースケール
	解像度	最大 4000 × 4000 (pixel)

■ 動画

コンテナ名	拡張子 (注)	動画コーデック	音声コーデック
MOV	mov	H.265/HEVC	MP3、AAC-LC
		H.264/AVC	MP3、AAC-LC
MP4	mp4	H.265/HEVC	MP3、AAC-LC
		H.264/AVC	MP3、AAC-LC
FLV	flv	H.264/AVC	MP3、AAC-LC
WMV	wmv	WMV9	WMA Standard WMA Professional
MPEG	mpg、mpeg	MPEG-2	MP2

(注) 拡張子の大小文字は同一視

動画コーデック	対応プロファイル	最大解像度
H.265/HEVC	Main	3840 x 2160
H.264/AVC	High	3840 x 2160
MPEG-2	Main	1920 x 1080
WMV9	Main	1920 x 1080

9. 付録

音声コーデック	チャンネル	最大サンプルレート
MP2	2	48kHz
MP3	2	48kHz
AAC-LC	5.1	96kHz
WMA Standard	2	48kHz
WMA Professional	2	48kHz

※ DisplayPort/HDMI 出力時に 2 チャンネル、48kHz に変換して出力されます。

[注意]

- 上記の条件を満たしている動画ファイルであっても再生できない場合があります。
- USB メモリーの種類、動画ファイルのビットレートや参照フレーム数によっては正常に動画が再生されないことがあります。
- デジタル著作権管理 (Digital Right Management, DRM) 付きのファイルは再生できません。
- 動画ファイルによっては設定されたアスペクト比は反映されません。動画のピクセルアスペクト比は 1:1 で作成してください。
- ビット深度が 10 ビットの動画ファイルは再生できません。動画ファイルは 8 ビットのビット深度で作成してください。
- 映像を出力する向きが縦および縦 (反転) のときは、動画ファイルのフレームレートどおりに再生されないことがあります。
- 映像出力が 3840 × 2160、60Hz のときに動画ファイルのフレームレートどおりに再生されないときは、解像度またはフレームレートを下げた動画ファイルに作成し直してください。
- 音声のない Windows Media Video (WMV) に関する注意事項
 - ・ 動画の長さよりも長い再生期間を設定しても、1 度のみ再生され、リピート再生は行いません。リピート再生を行いたい場合は、メディアリストに動画を複数個配置してください。
 - ・ パッケージの再生を開始した時刻が、動画の途中の時刻であったとしても、動画の先頭から再生を行います。

[参考]

- 本機で使用している MPEG AVC ライセンスについて
THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE. SUCH LICENSE EXTENDS TO THIS PRODUCT ONLY AND ONLY TO THE EXTENT OF OTHER NOTICES WHICH MAY BE INCLUDED HEREIN. THE LICENSE DOES NOT EXTEND TO ANY OTHER PRODUCT REGARDLESS OF WHETHER SUCH PRODUCT IS INCLUDED WITH THIS LICENSED PRODUCT IN A SINGLE ARTICLE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, L.L.C. SEE <http://www.mpegla.com>

9-3. HTML コンテンツについて

Signage Manager では、ウェブページを番組にすることができます。本機では、この番組を「HTML コンテンツ」と呼びます。

本機で HTML コンテンツを再生する場合、以下のような制限事項がありますのでご注意ください。

【重要】

- 本機はウェブページをサイネージのコンテンツとして表示できますが、ウェブページが正しく表示できない場合があります。本機は汎用のウェブブラウザとして使用することを想定した設計はされておりませんので、ウェブページをサイネージとして利用する場合は事前に必ず実機で動作を確認してください。
- 本機でウェブページの操作は行えません。
- 本機は Flash コンテンツをサポートしていません。Flash コンテンツが埋め込まれているウェブページは正しく表示されません。

●表示するまでの時間について

- ・ 本機で HTML コンテンツを再生中に INFO. ボタンを押すと、画面の表示が消えて数秒後に情報画面が表示されます。
また、EXIT ボタンを押して情報画面を閉じたときも、再び HTML コンテンツを表示するまで数秒間かかります。
- ・ 本機で HTML コンテンツを再生中に、EXIT ボタンを押してファイル選択画面が表示されるまで数秒間かかります。
- ・ HTML コンテンツと他の番組をスケジュールに従って切り替える場合、切り替えに数秒間かかります。

●プレビューについて

- ・ HTML コンテンツはプレビュー画面では次のように表示されます。
 - 外部コンテンツの場合：URL("https://xxx.xxxx.xxx" 等) が画面の中央に表示されます。
 - パッケージに含まれるコンテンツ："MyHTML/index.html" (Signage Manager で作成した名前) が画面の中央に表示されます。

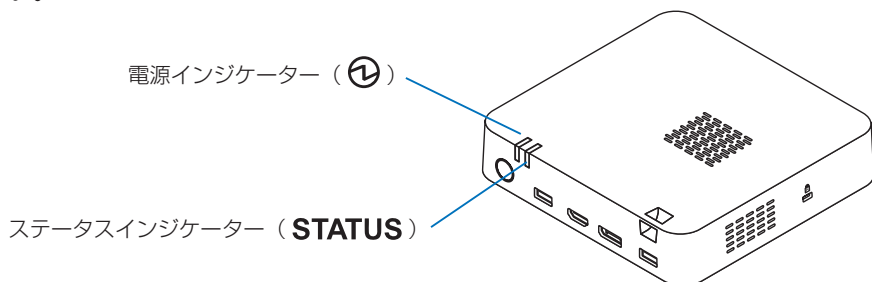
●その他

- ・ 本機に USB メモリーを差した際のパッケージのコピー、およびダイレクト再生において、制限が発生する場合があります。
- ・ このページの他に HTML コンテンツを再生する際の制限事項がある場合は、当社のホームページに随時掲載して参ります。













URL : https://www.nec-display.com/dl/jp/dp/man_dim/index.html#mp03

9-4. インジケータ表示一覧



本体の2つのインジケータが点灯、点滅しているときは、以下の説明を確認してください。



■ 通常時のインジケータ表示

電源	ステータス	本機の状態
 (消灯)	 (消灯)	電源が供給されていない
 赤色 (点灯)	 (消灯)	スタンバイ状態
 青色 (点灯)	 (消灯)	電源オン状態で、映像信号が出力されている
 青色 (点灯)	 緑色 (点滅)	電源オン状態で、映像信号が出力されていない
 青色 (点灯)	 緑色 (点灯)	パッケージを配信中、またはファームウェアを更新中
 青色 (点灯)	 オレンジ (点滅)	リモコン操作のロック中にリモコン信号を受信したとき

■ 異常時のインジケータ表示

電源	ステータス	本機の状態	行ってください
 赤色 (短い点滅)	 (消灯)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 温度の異常 ・ システムエラー ・ その他の異常を検出 	販売店にお問い合わせください。

9-5. 故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、もう一度接続や設定および操作に間違いがないかご確認ください。それでもなお異常なときは NEC モニター・インフォメーションセンター（→裏表紙）にお問い合わせください。

症状	状態	原因と対策	参照ページ
電源が入らない	本機の電源インジケータが「青色」点灯しない	電源コードおよび AC アダプターの接続を確認してください。確認後、本機の電源ボタンを押してください。	25
		電源コンセントに正常に電源が供給されているか、別の機器で確認してください。	—
使用中に電源が切れる		メインメニューのオフタイマーを「オン（時刻を選択）」にしていないか確認してください。	54
インジケータが点滅する		インジケータ表示一覧をご覧ください。	62
映像／音が出ない	画面に映像が表示されない、音が出ない	信号ケーブルが本機およびディスプレイに正しく接続されていない可能性がありますので確認してください。	25
		接続しているディスプレイの入力信号切り替えが、本機の映像信号出力端子（DisplayPort または HDMI）と同じ端子に設定されているかを確認してください。	—
		接続しているディスプレイのオフタイマーまたはパワーセーブが作動している可能性があります。オフタイマーまたはパワーセーブをオフにしてください。	—
	音が出ない	接続しているディスプレイの音量の設定を確認してください。	—
接続しているディスプレイがミュート（消音）に設定されている可能性があります。ミュート（消音）に設定されている場合は解除してください。		—	
リモコンで操作できない		リモコンのリモコン発光部をリモコン受光部に向けていますか。	26
		リモコンとリモコン受光部との間に障害物がありませんか。	26

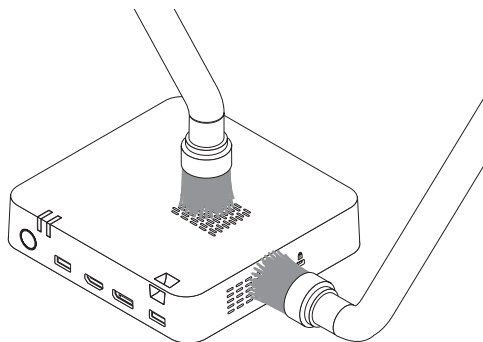
9. 付録

症状	状態	原因と対策	参照ページ
リモコンで操作できない		リモコンの有効範囲を超えていませんか。	26
		リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。	17
		電池の+と-の面は、正しく取り付けられていますか。	17
映像が正常に表示されない	画面がちらつく	<ul style="list-style-type: none"> • 本機を切り、再度電源を入れ直してください。 • 接続しているディスプレイが本機の解像度に対応しているか確認してください。 	46
	画面に未サポート信号である旨メッセージが表示される		
	メディアプレーヤーの表示が画面に対し、小さすぎる、またははみ出す		
	色がおかしい	信号ケーブルが本機およびディスプレイに正しく接続されていない可能性がありますので確認してください。	25
	映像が乱れる	本機に接続している信号ケーブルが断線していませんか。	—
設定した日時に番組が表示されない	日付、時刻が正確ではない	本機の設定メニューを表示して、日付、時刻の設定を確認してください。	47
	パッケージにスケジュールが入っていない	リモコンの INFO. ボタンを押して情報画面を表示して、「サイネージ」欄で「次の番組」の日時が表示されているかを確認してください。	36
本機の動作が不安定になる		蛍光灯の近くにリモコン受光部を設置すると、蛍光灯の光によってリモコン受光部が誤動作する場合があります。リモコン受光部の位置を変えてみてください。	25
		電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。そして約5分間待って再び電源コードをコンセントに接続して、本機の電源を入れてください。	—

9-6. 本体のお手入れ

お手入れの前に必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 毛羽立ちの少ないやわらかい乾いた布でふいてください。
汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書きに従ってください。
- シンナーやベンジンなどの溶剤でふかないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。
- 通風口のほこりを取り除く場合は、掃除機のブラシ付きのアダプターを使用して吸い取ってください。なお、アダプターを付けずに直接当てたり、ノズルアダプターを使用することは避けてください。



- 通風口にほこりがたまると、空気の通りが悪くなり内部の温度が上昇し、故障の原因となりますので、こまめに清掃をしてください。
- キャビネットを爪や硬いもので強くひっかいたり、当てたりしないでください。傷の原因となります。
- 本体内部の清掃については、販売店にお問い合わせください。

[注意]

- キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。
また、ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

9-7. ファームウェアアップデート

当社のホームページから本機のファームウェアのアップデートファイルをダウンロードして、本機のファームウェアをアップデートすることができます。
ファームウェアのアップデート手段は、次の2とおりがあります。

- ① USB メモリーを使用する。
- ② Signage Manager を使用する。
Signage Manager を使用する場合は、本機と Signage Manager を実行しているコンピューターをネットワークで接続する必要があります。

ここでは、USB メモリーを使用する手順を説明します。
Signage Manager を使用する手順は、Signage Manager の説明書をご覧ください。

9-7-1. 本機のファームウェアのバージョンを確認する

1. 本機の電源を入れる。
2. リモコンの INFO. ボタンを押す。
情報画面が表示されます。
3. 情報画面の一番下のファームウェアのバージョンを確認する。

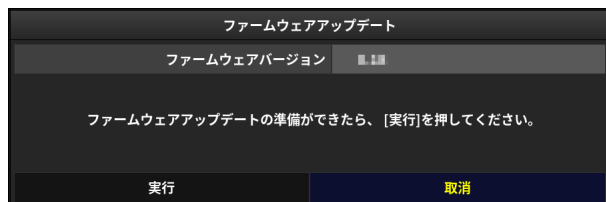


4. ENTER ボタンを押す。
情報画面が閉じます。

9-7-2. 本機のファームウェアのアップデートを行う

1. コンピューターのウェブブラウザを使って、当社のダウンロードページにアクセスする。
URL : <https://www.nec-display.com/dl/jp/index.html>
2. 本機（型名：MP-03）のファームウェアがアップデートされているかを確認する。
3. ファームウェアがアップデートされていれば、アップデートファイルをダウンロードし、コンピューターの任意のフォルダーに保存する。
・ ファイル名は「型名」 + 「_FIRM_」 + 「バージョン」 + 「.BIN」となっています。
ファイル名は変更しないでください。
4. アップデートファイルを USB メモリーのルートフォルダー（ルートディレクトリー）にコピーする。
5. USB メモリーをコンピューターから取り外す。

6. 本機の電源を入れ、アップデートファイルを保存した USB メモリーを差す。
7. リモコンの MENU ボタンを押す。
メインメニューが表示されます。
8. 「管理者」 → 「管理者ログイン」 → 「ファームウェアアップデート」の順に選択する。
ファームウェアアップデート画面が表示されます。



9. 「実行」にカーソルを合わせ、ENTER ボタンを押す。
ファームウェアアップデートが実行されます。
すべての処理が正常に終了したら、ファームウェアアップデートの完了を表示して、5 秒後に本機を自動的に再起動します。

次ページもご覧ください。

9. 付録

[注意]

- ファームウェアアップデート中は、以下の操作は無効になります。
 - ・ リモコンやキーボードによる操作
 - ・ リモコンからの電源オフ
 - ・ 本機電源ボタンからの電源オフ
 - ・ オフタイマーによる電源オフ（遅延実行はしません。）
ただし、電源ボタンの長押しによる強制シャットダウンは有効です。
- アップデート中にエラーが発生すると、画面にエラーメッセージとエラーコードを表示します。

エラーコード	エラーの原因と対処
0400000001	アップデートファイルが異常です。 アップデートファイルをダウンロードし直してアップデートをお試してください。
0400000002	
0700000003	
0700000004	
0700000006	
0700000007	
0700000008	
0500000003	
0500000004	別の USB メモリーでアップデートをお試してください。

上記のエラーコード以外のコードも表示される場合があります。ファームウェアのアップデートがエラーになった場合は、本機の電源を入れ直し、再度アップデートを行ってください。

何度行ってもアップデートが正常に終了しないときは、NEC モニター・インフォメーションセンターにご相談ください。

9-8. 当社のパブリックディスプレイと接続する際の注意事項

1. 次のパブリックディスプレイと接続する場合

LCD-C431 / LCD-C501 / LCD-C551

- パブリックディスプレイに添付されている HDMI ケーブル、または市販の HDMI ケーブルを使用してください。

2. 次のパブリックディスプレイと 4K 信号をデジチーチェーン接続する場合

LCD-V554Q / LCD-P654Q / LCD-V654Q / LCD-C651Q /
LCD-P754Q / LCD-V754Q / LCD-C751Q / LCD-V864Q /
LCD-V984Q

- 本機のメインメニューの「設定」→「映像出力設定」で「端子:DisplayPort」、「解像度:3840 × 2160」、「周波数:30Hz」に設定してください。
- パブリックディスプレイの OSD メニューの「マルチ入力」→「ターミナルモード」→「DisplayPort」で「DisplayPort1.1a」に設定してください。
OSD メニューについてはパブリックディスプレイの取扱説明書をご覧ください。

保証とアフターサービス

- この商品には保証書を添付しています。保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- その他、アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理受付/アフターサービス窓口にご相談ください。アフターサービスを依頼される場合は次の内容をご連絡ください。

●お名前 ●ご住所（付近の目標など） ●電話番号 ●品名：メディアプレーヤー
●型名：MP-03 ●製造番号（本書の裏表紙に貼付しているラベルに記載）
●購入年月日または使用年数 ●故障の症状、状況など（できるだけ詳しく）

保証規定

1. 取扱説明書等の注意書に基づくお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間中に万一故障した場合、無料にて故障箇所を当社所定の方法で修理あるいは製品交換させていただきます。本保証書をご準備のうえ、お買い上げ販売店、または当社修理受付/アフターサービス窓口にお電話いただき、修理をお申し出ください。
なお、パソコン等の他機器との取り付け取り外し作業、ならびに天吊り設置、壁掛け設置、またはボックスへの内蔵設置等、特殊設置条件での取り付け取り外し作業については、本保証対象外です。
また、本製品のハードウェア部分の修理に限らせていただき、お客様がご使用のソフトウェア、データ等の破損は保証いたしかねます。
2. 修理を行うために交換された旧部品、または機械の一部は、当社にて回収いたします。
3. 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責任を負わないものとします。また、故障による営業上の機会損失の補償はいたしかねます。
4. 次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
 - (1)保証書のご提示がない場合。
 - (2)保証書に保証期間、型名、および製造番号、お客様名、販売店名の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。
 - (3)お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等お客様の取扱いが適正でないために生じた故障、損傷の場合。
 - (4)お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造、修理による故障および損傷。
 - (5)火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
 - (6)高温・多湿の場所、車両・船舶等、煙・油煙・たばこの煙・ほこりの多い場所で使用された場合に生ずる故障および損傷。
 - (7)正常なご使用状態のもとで部品が自然消耗、摩耗、劣化により故障した場合。

- (8)本製品に接続している他の機器に起因する故障および損傷。
 (9)お客様のご希望により、当社から出張にて修理に伺う場合は、出張に要する実費を申し受けます。
 (10) ケーブル等の付属品類。
5. ご不明の点は、当社のアフターサービス窓口にご相談ください。
 6. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
 This warranty is valid only in Japan.

- ・ お客様に保証書へご記入いただいた情報は、保証期間内のサービス活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- ・ 保証書は保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または当社指定のアフターサービス窓口にお問い合わせください。
- ・ 本製品の 補修用性能部品の保有年限は、製造打切後 5 年です。
- ・ 保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。

メディアプレーヤー保証書

型名	MP-03	製造番号	
保証期間	3 年間	※ 製造番号は本書の裏表紙に貼付しているラベルに記載。	
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	ご住所	〒 ー	
	お名前	(ふりがな)	
		様	
電話番号			
販売店（住所、店名、電話番号）			

※ 保証書にご記入のない場合は保証致しかねますので、必ずボールペンでご記入ください。

NECディスプレイソリューションズ株式会社
 東京都港区三田一丁目 4 番 28 号

●製品に関するお問い合わせ

法人ユーザー様の窓口

NEC モニター・インフォメーションセンター

フリーコール：0120-975-380

携帯電話・PHS からでもご利用いただけます。

受付時間：月～金曜日 9:00 ～ 18:00

土曜・日曜・祝日は休ませていただきます。また、これ以外の当社休日につきましても休ませていただく場合がありますので、ご了承ください。

ホームページ

<https://www.nec-display.com/jp/support/display/index.html>

●修理に関するお問い合わせ

法人ユーザー様の窓口

NEC ビジネス PC 修理受付センター

フリーコール：0120-00-8283

携帯電話をご利用のお客様はこちらの番号へおかけください。

0570-064-211（通話料お客様負担）

受付時間：月～金曜日 9:00 ～ 18:00

土曜・日曜・祝日は休ませていただきます。また、これ以外の当社休日につきましても休ませていただく場合がありますので、ご了承ください。

ホームページ

https://jpn.nec.com/products/bizpc/support/information/care_center.html

取扱説明書の最新版は、当社ホームページに掲載しています。

https://www.nec-display.com/dl/jp/dp/man_dim/index.html#mp03